

**新春特集**

**建築士会大会鹿角大会特集**

**2026.1**

**No. 165**

# あきた建築士会ニュース



秋田県立体育館

**一般社団法人 秋田県建築士会**

# 秋田県立体育館

秋田中央建築士会 能 上 崇

秋田市八橋運動公園では、2028年9月開館予定の新県立体育館の整備に向けた準備が進んでおり、令和7年11月からは、現体育館東側の建設予定地で造成工事が行われている。

公表されている計画概要によると、新体育館は、鉄骨造地上4階建て、延べ面積は約17,800㎡、総事業費は約325億円となっており、バスケットボールのBリーグに所属する秋田ノーザンハピネッツの試合が行われるアリーナ棟と体育館棟で構成され、建物の周囲には4つの広場が整備されるという。

現体育館は、2028年10月以降に解体されることが既に決定しており、跡地は新県立体育館の駐車場として整備されることとなる。1968年（昭和43年）の完成以来、特徴的なファサードとスカイラインから、八橋運動公園のシンボリック存在であった現体育館は、まもなく、その役割を終えようとしている。

## 施設概要

所在地	秋田市八橋運動公園1番12号
完成	1968年
設計	小林美夫、宗政敏
構造規模	鉄筋コンクリート造 延べ面積 7,636.90㎡



外観写真



内観写真

(裏表紙の裏へ続く)

# 目次

新年を迎えて	年頭のご挨拶……………一般社団法人秋田県建築士会会長 小田島 誠… 2
	年頭のご挨拶……………秋田県建設部建築住宅課長 土橋 吉秀… 3
鹿角大会	第47回一般社団法人秋田県建築士会大会 鹿角大会 …… 4
令和7年度 優良建物見学会	……………11
活動報告	<b>まちづくり委員会</b> まちづくり委員会の活動について ……15
	<b>青年委員会</b> 全国大会「おおさか大会」青年委員会セッションの発表を終えて ……19
	<b>女性委員会</b> 親子体験学習「きもちのいい家つくろう」in 由利 2025……………20
	令和7年度第2回東北ブロック女性委員長会議 ～山形県女性委員会建築女子フォーラム同時開催に参加して～ ……21
全国大会「おおさか大会」	……………23
投稿だより	井坂記念館……………能代山本建築士会 櫻庭 徹…29
	2025 あきたヘリテージマネージャー協議会活動報告 … あきたヘリテージマネージャー協議会（横手建築士会会長） 鈴石 博実…30
会務報告	……………32
地域会だより	……………33
誌上年賀	……………38
事務局だより	……………54
定期講習会	……………59
編集後記	……………60

## 年頭のご挨拶



一般社団法人秋田県建築士会会長 小田島 誠

### 新たなる一年の幕開けにあたり

秋田県建築士会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

輝かしい令和8年（2026年）の幕開けに際し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、会社の方々やご家族と健やかな新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

さて、今年、令和8年は干支でいうと\*\*丙午（ひのえうま）\*\*の年であります。午は、力強く大地を蹴り、勢いよく駆ける姿から、活力と躍進の象徴とされています。「午年の如く、停滞を打破し、力強く前進する」。私たち秋田県建築士会も、この午年の旺盛なエネルギーをもって、社会へ向けて積極果敢に歩を進めていく一年にしたいと決意を新たにしております。

### 前任からのバトン、新会長就任の重み

昨年の役員改選により、前任の淡路孝次顧問から重責を引き継ぎ、秋田県建築士会会長に就任いたしました。お蔭様で新会長就任という大役を拝命し、身の引き締まる思いであります。また、前任の淡路顧問は長きにわたり、本会の発展と地域建築文化の向上に尽力された多大な功績が認められ旭日小綬章の受章に対し、心より敬意と感謝を表する次第です。偉大な先達が築かれた伝統と実績を受け継ぎ、未来へつなぐという責任の重さを深く噛み締めております。

### 今、建築業界と士会が抱える課題

私たちの取り巻く環境は、待ったなしの大きな変革期にあります。

今の建築業界の問題は、構造的な課題が複合的に絡み合っています。全国的にも深刻な担い手不足、特に若手技術者の確保と育成は喫緊の課題です。また、地球規模での脱炭素社会への移行、頻発する自然災害に対する防災・減災対策の強化、そして急速なデジタル技術（BIM、AIなど）の進化への対応は、建築士の専門性と倫理観をこれまで以上に問うていきます。

そして、私たちの足元である秋田県建築士会が直面する最も大きな問題は、会員の減少問題です。会員数の減少は、士会活動の基盤を揺るがすだけでなく、地域社会における建築士のネットワークと影響力の弱体化に直結します。特に若手会員の入会促進、既存会員の活動への参加促進、そして士会の魅力向上は、組織存続の鍵となります。この会員減少に歯止めをかけ、多様な世代が活躍できる魅力的な組織

へと変革することが、私の最優先課題です。

### 一歩先の未来へともに築く士会へ

これらの課題を克服し、建築士としての社会的使命を果たすため、私は会員の皆様とともに、「一歩先の未来へともに築く士会」を目指し、活動の重点方針を定めました。

#### 1. 世代を超えてつながり育む

会員減少への対応策として、まずは組織の活性化を図ります。ベテランの持つ確かな知恵や技術を若手が直接学ぶ機会を増やし、世代を超えてつながり育む交流の場を創出します。これにより、技術・技能の確実な継承を促すとともに、若手や女性会員が意見を出しやすく、主体的に活動できる風通しの良い組織文化を醸成します。未来の秋田の建築を担う人材の育成こそが、士会の最も重要な使命の一つです。

#### 2. 挑戦を後押しする学びのプラットフォーム

変化の速い時代に対応するためには、私たち自身が立ち止まるわけにはいきません。新たな技術習得、法改正への的確な対応、そして社会が求める高度な専門性を身につけるための研修・講習を充実させます。会員の皆様が新しい分野や困難な課題に挑戦することを後押しし、自己成長を支える「学びのプラットフォーム」としての機能を強化します。常に研鑽を積む姿勢が、社会の信頼を勝ち得る原動力となります。

#### 3. 地域に根差す活動で活力を生み出す

建築士は、地域の風土、気候、文化、そして生活を最も理解している専門家です。私たちは、プロフェッショナルとしての知識と技術を活かし、安全で快適な住環境の提供、歴史的建造物の保全、そして魅力的なまちづくりに貢献することで、地域に根差す活動を深めます。地域社会の課題解決に積極的に関与し、士会そのものが秋田の活力を生み出すエンジンとなることを目指します。地域住民の皆様にも身近で頼りになる専門家集団としての地位を確立していく所存です。

結びとなりますが、この午年の勢いをもって、私たちは組織の変革と成長を成し遂げ、秋田の建築文化と安全な社会づくりに貢献してまいります。会員の皆様の英知とご協力を心からお願い申し上げます。

本年が、会員の皆様にとって実り多き飛躍の年となりますよう祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

## 年頭のご挨拶



秋田県建設部建築住宅課長 土橋 吉秀

会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から県の建築住宅行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和7年4月、建築分野での省エネ対策の加速を目的に施行された改正建築基準法と改正建築物省エネ法は、建築行政における大きな節目となる重要な法改正だったことは記憶に新しいエピソードかと思えます。この転換期を大きな混乱もなく円滑に施行出来たことは、会員皆様が施行前から積極的に研修や情報収集等に努められたことに加え、迅速且つ的確に対応して頂いたご尽力の賜であると存じます。

さらに昨年は、貴会元会長の淡路孝次様が長年にわたる建築行政への貢献や建築士会の活動を通じた地域社会への功績が認められ、名誉ある旭日小綬章を受章されました。

改めまして、この喜ばしい慶事に、心より敬意と祝福を込めて、お祝い申し上げます。

さて、ご承知のとおり昨年はツキノワグマの出没と人身被害が過去に例を見ない規模で発生し、安全・安心な県民の生活環境の確保について、緊急性の高い課題として取り上げられております。

建築分野では、クマが「侵入したくなる建物」の特徴も指摘されていることから、単なる自然環境だけの問題ではなく、クマの生態を理解し、人身被害の防止と建築物の保護の観点から安全を確保するなどの対策が課題となっております。

県では、「人とクマの健全な共存」を目指し捕獲圧強化と生態系保全の両立を図っていますが、建築士の視点からは、クマ対策において「被害防止を組み込んだ建築設計」「地域レベルのゾーニング計画への参画」「地域連携と専門知識の提供」など専門

的な活動を展開していくことが考えられます。

そのため、今後皆様には地域の自治体や他分野の専門家と協力し、建築という側面から地域社会の安全確保に貢献することが期待される所です。

一方、近年、国内では大規模な地震に加え、集中豪雨による水害や土砂災害が頻発しております。

建築士の災害対応に目を向けると、耐震診断・浸水対策など平常時の予防から、発災後の応急危険度判定・応急修理支援など建物の専門家として多岐にわたり対処して頂くこととなりますが、そういったお力沿いが被害の軽減と早期復旧につながるものと考えます。

この先、建物の安全評価や復旧計画に不可欠な専門的知見を持つ建築士の役割は、更に重みが増してくるものと思います。

次に、建築行政のデジタル化は、業務の効率化や生産性向上、働き方改革を目的に、国の強力な推進のもと展開している所です。

電子申請の導入やBIMなどの新技術の活用は、今後本格化してまいります。県としても、国の動向を注視しながら、身の丈に合った行政手続きの効率化や利便性の向上を図りたいと考えております。皆様におかれても、デジタル技術の活用に向けて、ご理解とご協力をお願いすると共に、新しい知識・技術の習得に引き続きご尽力いただくことを期待しております。

結びになりますが、本年が皆様にとって希望に満ちた飛躍の年となりますよう、心からご祈念申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

## ◆第47回 一般社団法人秋田県建築士会大会 鹿角大会◆

大会テーマ 「建築と温暖化問題 ～温暖化も実はゴミ問題の一つ～」



- ◇と き：令和7年11月8日（土）
- ◇ところ：感動 鹿角パークホテル
- ◇主 催：一般社団法人秋田県建築士会
- ◇主 管：鹿角建築士会
- ◇参加者：84名

13：00～13：30	受付			
13：30～14：00	式典	司会	鹿角建築士会・青年部	
	1. 開会			
	2. 主催者挨拶		(一社) 秋田県建築士会 会長 (一社) 秋田県建築士会 青年委員長	小田島 誠 加藤 一喜
	3. 来賓祝辞		鹿角市副市長	舛谷 修美 様
	4. 来賓紹介			
	5. 閉会			
14：15～15：30	基調講演			
	演題「建築と温暖化問題 ～温暖化も実はゴミ問題の一つ～」		畠中環境カウンセラー 代表	畠中 豊 氏
15：45～17：00	ワークショップ			
	環境測定機器の種類と使用体験		畠中環境カウンセラー 代表	畠中 豊 氏
18：00～	懇親会	司会	鹿角建築士会・青年部	
	1. オープニング			
	2. 開会			
	3. 歓迎の挨拶		鹿角建築士会 会長	中西 純悦
	4. 来賓祝辞		秋田県議会議員 秋田県議会議員	川口 一 様 児玉 政明 様
	5. 来賓紹介			
	6. 乾杯		(公社) 青森県建築士会 青年委員長	甲田 徹 様
	7. 祝宴			
	8. 大会旗伝達		鹿角建築士会から能代山本建築士会へ	
	9. 中締め			

### ○主催者挨拶

(一社) 秋田県建築士会 会長 小田島 誠

この度の、第47回秋田県建築士会鹿角大会開催にあたり、東北各県からお越しの青年委員長様、また多数のご来賓の皆さまにご臨席を賜り全県大会が開催できますことに、秋田県建築士会を代表して心よりお礼申し上げます。そして県内各地から多数の会員の出席を頂きました。誠に有難うございます。

鹿角の地は、豊かな自然と縄文時代の精神と文化を今に伝える大湯環状列石という壮大な遺産、そして日本を代表する祭りの一つ、絢爛豪華な花輪ばやしに象徴されるように、古来より豊かな歴史と文化を育んできました。この素晴らしい場所で本大会を開催できますことを、心より光栄に存じます。

さて、私たちを取り巻く環境は、目まぐるしく変化しています。特に、地球温暖化をはじめとする環境問題は、待ったなしの課題です。建築分野においても、その影響は無視できません。私たちは、持続可能な社会の実現に向け、より一層、環境に配慮した建築を追求していく必要があります。

省エネルギー性能の高い住宅や建物の普及、再生可能エネルギーの導入、地場産材の積極的な活用など、私たちの果たすべき役割は多岐にわたります。これからの建築士には、単に安全で快適な空間を創り出すだけでなく、地球環境に貢献するという、高い志が求められているのです。

さて、本大会では、畠中環境カウンセラー事務所 代表 畠中 豊氏による「建築と環境問題～温暖化も実はごみ問題の一つ」をテーマに、基調講演・ワークショップが予定されています。本日の学びが、皆様の今後の活動の一助となり、秋田県、そして東北の建築文化の発展に繋がることを願っております。そして「誰もが主役となり、未来を共に創る建築士会」のために活動を推進して行きましょう。

また、本大会の開催のあたりご尽力された鹿角建築士会の皆さまに対し、心より感謝申し上げます。

結びに、本日ご参加いただいた皆様の、建築士としてのさらなるご活躍とご健勝を心より祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。



### ○青年委員長挨拶

(一社) 秋田県建築士会 青年委員長 加藤 一喜

本日は第47回一般社団法人秋田県建築士会大会鹿角大会の開催にあたり、ご多用の中各地からご臨席賜り心より御礼申し上げます。また大会開催に際し尽力していただきました鹿角建築士会の皆様には深く感謝申し上げます。

今大会のテーマは「建築と温暖化問題～温暖化も実はごみ問題の一つ」です。温暖化が進行すると地球の気象が変化し極端な気温の上昇による熱波や強い台風、集中豪雨などの異常気象による災害の頻発や干ばつによる食糧危機、海面上昇による居住地の喪失などが引き起こされる可能性もあります。既に温暖化による影響は私たちの生活においても近年の異常気象や集中豪雨などによる災害や熱中症のリスクなど身近な問題となっております。建築士として避けては通れないこの問題を基調講演並びにワークショップを通じて皆様と共に学び何らかの形で少しでも役立てていければと思っております。

最後に今大会に参加されました皆様のご健勝と会員同士の交友が一層深まることを祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



### ○歓迎の挨拶

鹿角建築士会 会長 中西 純悦

第47回一般社団法人 秋田県建築士会 鹿角大会の開催にあたり東北各地よりお越しの各県青年委員長の皆様、県内各地域会からの参加の建築士会会員の皆様には心から歓迎申し上げます。又、皆さまには、ご多忙中に関わらずご臨席いただき鹿角の地で全県大会を開催できることを感謝申し上げます。

今回の鹿角大会は「建築と温暖化問題～温暖化も実はゴミ問題の一つ～」をテーマに環境問題から我々建築士が「環境に係る建築」を考える良い機会にして頂ければと思います。

建築士会総会以外に100名もの参加者が集まる年1回のこの大会が会員相互親睦と、情報交換の場となれば幸いです。

この度の鹿角大会が参加者の皆様のご健勝とそれぞれの地域の発展につながることを祈念し歓迎のご挨拶と致します。

終わりに鹿角大会開催に当たりご賛同いただき、また協賛頂いた関係企業様に心より厚くお礼申し上げます。



## ご来賓

鹿角市長 .....	笹本 真司 様
秋田県議会議員 .....	川口 一 様
秋田県議会議員 .....	児玉 政明 様
鹿角建設技能組合 組合長 .....	児玉 正彦 様
鹿角十和田建設技能組合 組合長 .....	田口 誠三 様
(公社)日本建築士会連合会 青年委員会 東北ブロック代表 .....	原 拓也 様
(一社)青森県建築士会 青年委員長 .....	甲田 徹 様
(一社)岩手県建築士会 青年委員長代理 .....	釜田 翼 様
(一社)宮城県建築士会 青年部会長 .....	大山 幸信 様
(一社)山形県建築士会 青年委員長代理 .....	土屋 紘季 様
(公社)福島県建築士会 青年委員長代理 .....	武藤 貴弘 様



式典会場の様子



受付け



開会宣言：鹿角建築士会 神田 副会長



来賓祝辞 鹿角市副市長 舩谷 様



ご来賓の皆様



主催者席



閉会の言葉 鹿角建築士会 高屋 副会長



式典会場

○基調講演

演題「建築と温暖化問題 ～温暖化も実はゴミ問題の一つ～」

畠中環境カウンセラー 代表 畠中 豊 氏



○ワークショップ

環境測定機器の種類と使用体験

畠中環境カウンセラー 代表 畠中 豊 氏





○懇親会



会場の様子



歓迎の挨拶 鹿角建築士会 中西 会長



来賓祝辞：県議会議員 川口 様



県議会議員 児玉 様





○アトラクション（利き酒大会!!）



各地域が持参した自慢のお酒



選手は苦戦するも楽しそう



鹿角建築士会スタッフ「お疲れ様でした！」

## ○大会旗伝達



鹿角から能代山本へ



決意表明：能代山本土会 大高 会長



中締め 佐藤 副会長



一本締め

## 鹿角大会を終えて

鹿角建築士会 中西 純 悦

令和7年11月8日、第47回一般社団法人 秋田県建築士会 鹿角大会開催にあたり東北各地よりお越し頂きました各県青年委員長の皆様、県内各地域会からのご参加頂きました建築士会会員の皆様から感謝申し上げます。

今回の鹿角大会は「建築と温暖化問題～温暖化も実はゴミ問題の一つ～」をテーマに環境問題から我々建築士が「環境に係る建築」を考える良い機会となったと思います。又違う観点から建築というものを考えるいい機会になったのではないかと思います。

建築士会総会以外に80名を超える会員が集まる年一度の鹿角大会が会員相互親睦と、情報交換の場になって頂いたのではないかと思います。

大会に開催に当たり鹿角建築士会にとっても団結と親睦を図れた良い機会となったと思っております。

鹿角建築士会は年々会員が減少していく中、少数ではありますが企画、準備など会員がこれほど団結し、仕事も率先して動いてもらい会長として大変心強く感じました。おかげをもちまして何とか成功裏に終えさせて頂き参加頂いた会員の皆様に感謝申し上げます。

又、鹿角大会開催にご尽力いただきました関係者の皆様、快くご協賛頂いた関係企業様に心より感謝し、御礼申し上げます。

## 令和7年度 優良建物見学会 歴史と伝統の粋を巡る鹿角大会連携企画

企画・運営：鹿角建築士会

今年度の優良建物見学会は、鹿角市で開催された秋田県建築士大会鹿角大会に合わせ、翌日の11月9日（日）に実施されました。本見学会は、鹿角地区の近年の代表的な建築物ではなく、歴史的・文化的な価値が高く、普段はなかなか見学する機会のない建造物を巡る特別コースを設定し、総勢52名にご参加いただきました。

見学ルートは、国登録有形文化財『旧関善酒店主屋』、鹿角市指定有形文化財『旧鹿角郡公会堂』といった歴史的建築物と、国の重要無形民俗文化財「花輪ばやし」の豪華な屋台を展示する『道の駅かづの あんとらあ』の三箇所です。

参加者は見学先の規模を考慮し、二つの歴史的建造物では2班に分かれて詳細な見学を行い、道の駅かづのにて全員が合流しました。

『旧関善酒店主屋』では、鹿角士会・神田副会長、および施設管理スタッフより詳細な解説をいただきました。明治時代後期に建てられたこの主屋からは、当時の地域の経済的な繁栄を肌で感じることができました。特に、積雪寒冷地である鹿角の厳しい冬を克服するための構造的工夫や生活の知恵が随所に凝縮されており、先人の卓越した建築技術と生活の思想にあらためて深い敬意を抱きました。





次に見学した『旧鹿角郡公会堂』は、大正5年に建築された、木造平屋建て・桁葎きの、鹿角地域では極めて珍しい洋風建築です。ノスタルジックな外観は、大正期のモダン建築の風格を色濃く残しており、木造ながら300人収容可能なステージ付きホールという大空間を実現しています。凝ったデザインの上げ下げ窓など、当時の郡の文化の中心地としての姿を想像しながら、参加者一同、興味深く見学しました。館内には当時の民俗資料も多数展示されており、映画「男はつらいよ」の撮影地としても使用された歴史にも触れることができました。



最後の見学地である『道の駅かづの あんとらあ』では、国重要無形民俗文化財「花輪ばやし」で使用される豪華絢爛な屋台を間近で見学しました。そのスケールの大きさ、そして本漆や金箔などが施された華麗な装飾の美しさに圧倒されました。

また、「花輪ばやし」の迫力ある実演もあり、地域の伝統文化の優雅さと力強さを体感し、見学会の締めくくりとなりました。

本見学会の企画・運営に多大なご尽力をいただいた鹿角建築士会の皆様に心より感謝申し上げます。



## 登録有形文化財「旧関善酒店主屋」

- 所在地 秋田県鹿角市花輪字上花輪 85
- 年代 1905年（明治38年）
- 概要 木造平屋一部2階建、鉄板葺、建築面積590平方メートル

関善酒店は1856年（安政2年）創業の造り酒屋であったが、1983年（昭和58年）に廃業となり、およそ130年の歴史に幕を閉じている。同酒店は花輪地域有数の財産家「大っき方」であった。

現存の旧関善酒店主屋は六日町などを含む「花輪大火」によって類焼したため、1905年（明治38年）に建築されたものである。木造一部3階建て、間口（県道側）27m、奥行き20m、3層からなる桁組みで、吹き抜けの大屋根は10.5mに達する。秋田県道66号十二所花輪大湯線（花輪商店街通り）の拡張などの事情から曳家による保存が計られることとなり、2004年（平成16年）4月から曳家工事が始まり同年8月に完了、さらに2006年（平成18年）8月3日には国の登録有形文化財として登録されている。なお、旧関善酒店主屋の斜め向かいに位置する小田島家住宅（旧酒店）も曳家により保存されたものである。



## 鹿角市指定有形文化財「旧鹿角郡公会堂」（建造物）

- 所在地 鹿角市花輪字中花輪 114-2
- 年代 大正5年（1916）9月
- 概要 木造平屋建、桎葺の、鹿角では珍しい洋風建築であった。床面積542平方メートル

300人収容のステージ付きホールの他3室があった。

本館は、大正天皇の御大礼記念として大正5年に建築されました。木造平屋建て、桎葺の鹿角では珍しい擬洋風の建築物です。大屋根は半切妻、外壁は下見板張り、上げ下げ窓でデザインに凝っており、中央玄関の柱頭には草花が木彫され、この様式を残した市内唯一のものです。郡内文化の殿堂として、各種の行事や催し物会場として使用されてきたが、戦後は花輪公民館のホールとして地域の文化、教育活動の中心施設としてその役割を果たしてきた。その後、昭和57年からは、民俗資料1500点を展示、公開する資料室として利用された。平成3年に鹿角市の有形文化財（建造物）に指定され、平成28年度より改修工事を行い、平成29年11月より市歴史民俗資料館としてリニューアルオープンした。明治時代の洋風建造物を思わせる造りは、県内にも少なく、貴重なものである。



## 「道の駅かづの あんとらあ」 豪華絢爛「花輪ばやし」の迫力を体感

■所在地 鹿角市花輪字新田町 11-4

- ・平成 26 年 3 月に「花輪祭の屋台行事」として、国の重要無形民俗文化財に指定。
- ・平成 28 年 11 月に「山・鉦・屋台行事」のうちの一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録。

日本三大ばやしの一つ、花輪ばやしの屋台が一堂に展示されている祭りの展示館です。いまにもお囃子の音が聞こえてきそうな展示館内でお祭りの雰囲気を体験していただくことができます。

花輪ばやしは、毎年 8 月 19 日、20 日に開催され、日本一の祭り囃子とも称賛される鹿角市最大の祭りです。本漆と金粉で彩られた豪華絢爛な屋台、夜を徹して鳴り響く賑やかなお囃子が特長で、祭り囃子の響演が鹿角の街に響き渡ります。



## 令和 7 年度 優良建物見学会を終えて

企画・運営：鹿角建築士会

今年度の優良建物見学会は、昨年同様秋田県建築士大会に合わせ、翌日の 11 月 9 日（日）に鹿角市花輪で開催されました。見学は、登録有形文化財「旧関善酒店主屋」・鹿角市指定有形文化財「旧鹿角郡公会堂」（建造物）・「花輪祭の屋台行事」として、国の重要無形民俗文化財に指定された、展示館のある「道の駅かづの あんとらあ」。コースは定員の関係で 2 グループに分かれ、各自が自家用車で移動し、最後に「道の駅」に集まり見学するという変則的にコースで行いました。

「旧鹿角郡公会堂」では館長さんから、鹿角郡公会堂から市歴史民俗資料館になるまで変遷していく様子を説明して頂きました。大ホールには民俗資料 1500 点が展示されており、当時の様子を思い浮かべながら見学されている様でした。また、玄関前で色鮮やかに紅葉していたもみじも心に残ったかと思えます。

「旧関善酒店主屋」では、案内人の方から保存に至るまでの苦労した経緯を伺い、3 層からなる桁組みの高く抜けた小屋裏を覗かれておりました。

最後の「道の駅かづの あんとらあ」祭り展示館では、今年度最後の公演を観覧させて頂きました。準備中偶然、元建築士会会員でもあり、中西会長の友人でもある、花輪ばやし祭典委員長の高瀬さんに出会い、花輪ばやしの説明お願いしたところ、快く引受ていただき、説明を受けました。

本番の祭りでも十町内全ての屋台をこんなに間近で見ることが出来ないもので、柱に飾られた竜の彫刻や、各町内で競った化粧欄間を存分に見て頂けたかと思えます。

また、講演後のサンサを、皆さんと一緒に出来たのも思い出に残ったのではないのでしょうか。

自家用車での変則的な見学会で、戸惑った方もいらっしまったかと思えます。

ご協力ありがとうございました。

## まちづくり委員会の活動について

(一社) 秋田県建築士会まちづくり委員長 小 原 正 明

令和7年度事業計画に基づき、まちづくり委員会を開催したほか、全国大会セッション・全国まちづくり会議への参加促進、まちづくり賞への応募、「歴史的建築総目録データベース」の整備など、取組みの充実を図っております。活動状況を報告いたしますので、各地域などで、まちづくりへの取組みをお願いいたします。

### 1 まちづくり委員会令和7年度事業計画

- [1] まちづくりに関する諸会議、講演会、事業等の開催および参画
  - ・全国大会まちづくりセッションへの参加促進
  - ・全国まちづくり会議への参加促進（「第34回全国まちづくり会議inみやぎ」への参加）
- [2] 地域歴史文化遺産保全活用推進員（ヘリテージマネージャー）の活動支援
  - ・保存に値する建物取壊し計画等の情報提供の呼び掛け
- [3] 各まちづくり活動および成果発表の支援
  - ・第13回まちづくり賞の応募促進、今後の応募への取組み
  - ・「あきた建築士会ニュース」掲載建築物や建築士会大会見学先等のまちづくりとしての評価・活用
  - ・各地域の建築士会や建築士によるまちづくり活動 [先進事例調査]
  - ・「歴史的建築総目録データベース [秋田県]」の整備

### 2 全国大会まちづくりセッションへの参加促進

全国大会の交流セッションは建築士の活動発表や交流の貴重な場です。昨年の鹿児島大会参加者が少数だったことから、おおさか大会にあたり、参加呼び掛けを行いました。しかしながら、登録者68名に対し、歴史13名を除くセッション参加者が4名（景観2、防災1、福祉1）に留まりました。今後、呼び掛けだけでなく、参加者が増える方策を検討いたします。



景観まちづくりセッション 会場風景

景観まちづくりセッションでは、「地域資源としての大阪長屋の再生と景観まちづくり」をテーマに行われ、大阪独自の都市住宅・大阪長屋（寺西家長屋等）保存活動が紹介されました。

日本建築士会連合会のホームページから、交流セッションの「動画」を視聴することができます。また、「セッション資料集」をダウンロードできます。右の画面が表示されますので次のURLにアクセスしてください。

URL : <https://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/zenkokutai/67th-osaka/index.html>

交流セッション		
セッション資料集ダウンロード		
交流セッション		
◆本の建築賞セッション	09:00~11:30	配信中 動画視聴 >
◆青年委員会セッション	09:00~11:30	配信中 動画視聴 >
◆女性委員会セッション	10:00~11:50	配信中 動画視聴 >
◆福祉まちづくりセッション	09:30~11:30	配信中 動画視聴 >
◆情報部会セッション	09:30~11:30	配信中 動画視聴 >
◆本のまちづくりセッション	09:30~11:30	配信中 動画視聴 >
◆景観まちづくりセッション	09:30~11:30	配信中 資料動画視聴 > 動画視聴 > 詳細説明 >
◆防災まちづくりセッション	09:30~11:30	配信中 動画視聴 >
◆途中（定数割）まちづくりセッション	09:30~11:30	配信中 動画視聴 >
◆防災まちづくりセッション	10:00~12:00	配信中 動画視聴 >

### 3 全国まちづくり会議への参加促進（「第34回全国まちづくり会議inみやぎ」への参加）

東日本大震災から15年の節目となる令和8年1月30日、31日、宮城県仙台市および女川町等を会場に、「第34回全国まちづくり会議inみやぎ」が開催されます。

日本建築士会連合会や全国の建築士会、建築士は大震災直後から、被害対応や復興に関わったほか、翌年には宮城県女川町の住民から建築士会に復興住宅の建設や高台移転に関する支援要請があり、当時の連合会会長やまちづくり委員長、宮城県建築士会会長が先頭に立ち、復興支援にあたりました。

当会においても、震災直後、4名の会員が女川町に派遣され、被災建築物応急危険度判定活動を行ったほか、会員である秋田市職員1名が判定業務に従事しました。

今月8日、八戸市で震度6強を記録する青森県東方沖地震が発生したほか、今後の南海トラフ地震や首都直下地震等の備えが個人、地域、国レベルの喫緊の課題となっているなか、まちづくり会議は復興状況や震災遺構を視察し、災害復興や今後の防災のあり方を考えることを趣旨としております。

当会からは、私が連合会委員、東北ブロック会委員長として開催準備・運営にあたるほか、被災建築物応急危険度判定業務に従事した4名の会員（佐々木昭仁さん、佐々木展さん、佐々木政幸さん、松谷一広さん）が、会議で行われるパネルディスカッションにおいて、体験談を発表する予定です。

開催日時：令和8年1月30日（金） 13：30～16：30（全国まちづくり会議・第1日目）

18：00～20：30（交流会）

1月31日（土） 7：30～15：30（全国まちづくり会議・第2日目）

開催場所：（1日目）会 議：仙台市青葉山公園「仙臺緑彩館」、交流会：DUCCA仙台駅前店

（2日目）集 合：仙台駅東口バスロータリー（貸切バスにて移動・バス内DVD等視聴）

まちあるき：女川町まちなか交流館、女川駅、震災遺構 旧女川交番

会 議：女川町まちなか交流館（昼食：いしのまき元気いちば）

見 学：石巻市震災遺構門脇小学校、みやぎ東日本大震災津波伝承館

解 散：仙台駅東口バスロータリー [第34回全国まちづくり会議閉会]

### 4 第13回まちづくり賞の結果と今後の応募への取組み

令和7年9月18日、第13回まちづくり賞発表会・公開選考会が全国大会おおさか大会会場で開催され、大賞に東京の「玉川学園地区における市民団体主体の多面的なまちづくり活動」、優秀賞に松江の「色彩コードを活用した景観形成の取組」、大分の「特攻関連・震災遺構を活用したまちづくり」、大阪の「空き家・空き地を広場として再生するプロジェクト」が受賞しました。奨励賞では佐賀県が継続的な応募体制により2件受賞したほか、新潟県の空き家・空き店舗のパッチワークプロジェクトが評価されました。

東北からは、青森の「三世代で続けるまちづくり」が奨励賞を受賞しました。そのほか、岩手（ダンボールハウス活動）、秋田（浸水被害と復旧・復興）、山形（古民家再生恩返しプロジェクト）、福島（会津の駅舎再生）の5件の応募がありました。

当会からは、2023年7月に発生した浸水被害への活動「浸水被害対応と防災まちづくり」の応募がありました。残年ながら受賞には至らなかったものの、奨励賞に準ずる評価を得ました。

近年、全国的に応募が少ない状況が続いており、日本建築士会連合会まちづくり委員会では次回から、応募資料枚数制限の徹底など、応募ハードルを下げることを検討しております。

当会各地域会や委員会の活動には、まちづくり賞に値する多くの活動が存在します。まちづくり賞の受賞や応募が建築士会活動の目的ではありませんが、応募は日頃の活動の成果を地域や全国にPRできる良い機会であり、受賞は活動意欲を高める効果が期待されます。応募の呼び掛けだけでなく、応募者を増やす取組みをしたいと考えております。

### 5 「あきた建築士会ニュース」掲載建築物や建築士会大会見学先等のまちづくりとしての評価・活用

全国大会あきた大会では、大会テーマに「『建築』で挑戦！郷土のこれから」を掲げ、豊かな郷土づくりには、地域の歴史や文化に誇りを持ち、愛着を感じ守り続ける、活力と魅力あるまちづくりの必要性をアピールしました。

各地域会では、地域の建築物を当会会誌「あきた建築士会ニュース」表紙に掲載しているほか、現場見学会の見学先に選んでおります。これは、愛着や誇りの証しです。これら建築物の維持保全・活用はまちづくり活動の一環と言えるものであり、十分にまちづくり賞の対象になりうるものです。これをヒントに、今後のまちづくり活動やまちづくり賞応募に繋げていただければと思います。

## 「あきた建築士会ニュース」表紙等

### ◆「あきた建築士会ニュース【秋田県建築士会】」表紙

平成20年	No.129	「六部の竹打ち、六部の天幕」
平成20年	No.130	「送り盆まつり（横平市）」
平成21年	No.131	「小安峠の四季（湯沢市）」
平成21年	No.132	「しだれ桜（能代市雄山）」
平成23年	No.135	「森吉山の樹氷（北秋田市）」
平成23年	No.136	「本海獅子舞音楽（由利本荘市島海町）」
平成24年	No.137	「秋田県初のRC造、旧池田洋館」
平成24年	No.138	「金星石田家」
平成25年	No.139	「試作小住宅【選部部】（設計：白井豊一）」
平成25年	No.140	「天空の不夜城」
平成26年	No.141	「横平市増田伝統的建造物群保存地区（蔵の日）」
平成26年	No.142	「初夏みそ茶屋くらを内蔵（旧勇駒酒造）」
平成27年	No.143	「明治小坂のシンボル-小坂鉱山事務所」
平成27年	No.144	「龍源寺」「矢島町歴史交流館「八森苑」」
平成28年	No.145	「能代市旧料亭「金勇」「大由ヒカリオ」
平成28年	No.146	「秋田市新庁舎見学会」「旧小坂鉱山配電所」
平成29年	No.147	「角間川の歴史を感じさせる街並み」「旧雄勝町役場」
平成29年	No.148	「女性委員会発会30周年記念事業」「能代市新庁舎」
平成30年	No.149	「佐竹氏別荘加新亭」「ニプロ、鳥湯会館、桜庵館」
平成30年	No.150	「道の駅おおゆ」
令和元年	No.151	「大館市 料亭 濱家」
令和元年	No.152	「あきた大会テーマ」「由利本荘市民まつり」
令和2年	No.153	「美郷町 佐藤家蔵「飛騨館」」
令和2年	No.154	「横平市 hostel & bar CAMOSIBA」
令和3年	No.155	「四同舎（旧湯沢酒造会館）」
令和3年	No.156	「峰沢ポンポコこども園」
令和4年	No.157	「第63回建築士会全国大会「広島大会」の報告」
令和4年	No.158	「朝善暖かい屋敷（旧朝善酒店）」
令和5年	No.159	「第64回全国大会あきた大会式典 なまはげ太鼓」
令和5年	No.160	「民俗芸能伝承館「まいーれ」」
令和6年	No.161	「国指定重要文化財「佐藤家住宅」大館市内小友」
令和6年	No.162	「登録有形文化財 旧片野家住宅」
令和7年	No.163	「旧雄勝郡会議室」
令和7年	No.164	「中国木材（株）能代工場」

### ◆「秋田県建築士会大会（青年大会）」テーマ

平成20年仙北大大会	「時をこえて～史跡めぐりの旅～」
平成21年北秋大会	「東北ブロック地域実践活動選考会」
平成22年横手大会	「建・具・華・樂」
平成23年秋田中央大会	「原点回帰～建築士会とは～」
平成24年由利大会	「Answer～建築士として～」
平成25年湯沢建築大会	「Majicoche（まちこしえ）」
平成29年鹿角大会	「時を越えて未来に預けよう」 歴史的建造物の保存活用と建築士の新たな取組
平成27年能代山本大会	「木都能代の可能性-木と建築から見える未来のかたち」
平成29年仙北大大会	「温故知新 創造する未来～繋げる未来～預す未来」
平成29年大館・北秋田大会	「歴史とまちづくり 持続可能な地方都市の可能性を探る」
平成30年横手大会	「歴史と暮らす」
令和元年秋田中央大会	「秋田の魅力 再発見」
令和5年由利大会	「みらいへ」 70th Anniversary」
令和6年湯沢建築大会	「白井豊一 秋田時代を振り返る」
令和7年鹿角大会	「建築と温暖化問題～温暖化もゴミ問題の一つ」

### ◆「優良建造物見学会（現場見学会）」見学会

平成20年度	「公立大学法人国際教養大学」
平成21年度	「家電リサイクル工場」「鳥湯会館」「秋田ウッド」「十和田石塚石場」
平成22年度	「由利本荘市文化複合施設」
平成23年度	「秋田県立大学本荘キャンパス」「由利本荘市文化交流館「カダレー」」
平成24年度	「坂本東康邸」「六郷幼稚園・六郷保育園」「旧池田氏庭園・洋館・米蔵」
平成25年度	「旧日新館」「木戸五郎兵衛村」「増田の町並みと内蔵軒」
平成26年度	「小坂鉱山事務所」「康栄館」「天使館」「小坂鉱道レールパーク」
平成27年度	「旧料亭金勇」「能代市旧雄勝郡会議室・耐震強化」「能代市新庁舎建築工事」
平成28年度	「本園家」「北島家」「荒川家」「旧藤上家別荘」「角間川川港跡 浜倉」
平成29年度	「大館樹海ドーム」「桜庵館」「大館市立鳥湯会館」
平成30年度	「佐藤又六家、旧松浦千代松家、旧石田理吉家、日の丸建造株式会社」
令和元年度	「福祿寿酒造、リノベーションZHIKODE、アトキョウ「ものかたり」」
令和5年度	「鳥湯山木のおもちゃ館」「白瀬南極探検隊記念館」「雄真寺」
令和6年度	「四同舎」「願空庵」「旧雄勝郡会議室」
令和7年度	「旧鹿角郡公会堂」「旧朝善酒造移転屋」「道の駅かづの あんとらあ」

## 6 各地域の建築士会や建築士によるまちづくり活動【先進事例調査結果】

まちづくり委員会では、秋田県内の各地域で建築士会や建築士が中心なり推進した事例を調査しました。

地域資源の保全・活用を軸とした先進的なまちづくり活動が展開されており、調査結果をまちづくり活動に活かすとともに、全国大会セッション発表やまちづくり賞応募の検討をお願いいたします。

### 各地域の建築士会や建築士によるまちづくり活動【先進事例調査結果】

- (1)鹿角地域 小坂町における産業遺産群を活かした景観保全・観光振興及び 鹿角市での建築体験事業を通じた地域教育と担い手育成が行われている。
  - ①小坂町：明治百年通りと産業遺産活用のまちづくり
  - ②鹿角市：子ども向け建築体験/木工・まちづくり
- (2)大館・北秋田地域 歴史まちづくりシンポジウムや木質化推進、ヘリテージマネージャー養成講座等を通じ、専門知を地域振興に活用している。
  - ①大館市歴史まちづくりシンポジウム（大館市）
  - ②青年部による地域実践活動（秋田県建築士会）
  - ③大館市木質化建築推進事例
  - ④大館市ヘリテージマネージャー養成講座
- (3)能代山本地域 国登録有形文化財「旧料亭金勇」の保存活用、県産材を用いた木質建築、リノベーションによる地域拠点整備等が進む。
  - ①国登録有形文化財「旧料亭 金勇」の保存・活用（能代市）
  - ②木質化建築の先進事例（能代市・八峰町）
  - ③リノベーションによるまちづくり拠点活用（能代市）
- (4)秋田中央地域 新屋表町通り景観形成や五城目町での伴走支援、男鹿市の酒造を軸とした新産業連携など、多主体協働による地域再生が展開されている。
  - ①秋田市：新屋表町通り景観まちづくり
  - ②五城目町：建築士事務所を活用した集落支援
  - ③秋田県建築士会の地域実践と新屋での活動
  - ④男鹿市周辺：設計者・まちづくりプレイヤーの連携
  - ⑤その他（潟上市・井川町・八郎潟周辺）
- (5)由利地域 木工教室や文化財調査を通じ住民参加型で文化と教育を融合した活動が行われている。
  - ①由利本荘市民まつりでの建築士会木工教室 文化財・歴史的建造物の調査と保存活動
  - ②市民まつり等地域イベントとの連携

(6)仙北地域 文化財群を核とした景観計画策定、木造建築推進及び住教育講座の開催により、地域固有文化の継承と木造技術普及が図られている。

- ①仙北市景観計画と歴史的建造物保全 ②秋田銀行田沢湖支店（仙北市）木造建築事例
- ③仙北建築士会による住宅新築・リフォーム講座

(7)横手地域 体験型建築教育や伝統的町並み活用を通じ、歴史的空間と学び・交流を結ぶ実践が進められている。

- ①「つくってあそぼう」：子ども・市民対象の造形・住まい体験
- ②親子向けワークショップ「きもちのいい家つくろう」
- ③増田伝建地区との関わり・町並み活用 ④まちづくり的観点での先進性

(8)湯沢雄勝地域 商店街アーケードの再生提案及び白井晟一設計建築の保存活用が行われ、耐震化・景観形成・文化継承を統合したまちづくりが推進されている。

- ①サンロード商店街アーケード老朽化に対する提案活動
- ②白井晟一設計による湯沢市役所雄勝庁舎の文化的価値保存

これらの取組は、建築士の専門性と調整力を基盤に、行政・住民との協働による持続可能な地域づくりの先進事例として高く評価されるものです。

## 7 保存に値する建物取壊し計画等の情報提供の呼び掛け

2025年2月、日本建築学会から、能代市の旧仁鮎小学校に関する要望書提出が解体着手間際になった反省から、取壊し情報等を入手するため、各団体と連携を図りたいとの申し出がありました。このため、当会およびヘリテージマネージャー関係団体に、建物取壊し計画等の速やかな情報提供を呼掛けました。

## 8 「歴史的建築総目録データベース【秋田県】」の整備について

2025年4月、日本建築士会連合会から47士会宛に「歴史的建築総目録データベース」の利活用について、依頼がありました。連合会と日本建築学会は、平常時及び災害時における歴史的建造物の調査等について、2015年8月、協力協定書を締結しております。近年の地震時の調査にあたり、日頃からのデータベース更新の必要性が指摘されております。

現時点の秋田県のデータは458件あり、現地確認等に多大な労力を要することから、地域の建造物を保全・活用やまちづくり活動を推進するため、2025年12月19日の当会第4回理事会において、各地域会が協力して調査することを決議し、12月24日、全地域会宛に調査を依頼しました。

皆様のご協力をお願いいたします。

・中間集計：令和8年8月31日 ・最終集計：令和8年12月末

【質疑の宛先】まちづくり委員長 小原正明 E-mail：mnt794020@gmail.com

一般社団法人 日本建築学会 歴史的建築データベース小委員会 歴史的建築総目録データベース【秋田県】

【秋田中央】

№	保存	種名称	竣工時名称	所在地	新築時所在地	建築年	構造概要	設計	施工	文化財
1	無	(秋田越山専門学校)		秋田県秋田市		明治末期	木造			
2	有	秋田県ゆとり生活創造センター昭和館主屋	佐藤家住宅	秋田県秋田市長平荒巻字等切		昭和前期 -昭和10年	木造			国登録文化財
3	有	秋田県ゆとり生活創造センター昭和館土庫	佐藤家住宅	秋田県秋田市長平荒巻字等切		昭和前期 -昭和10年	木造、土蔵造			国登録文化財
4	無	(下新城出陣所)	下新城町役場	秋田県秋田市中新城笠岡字蓮通		昭和中期 -昭和29年	木造			
5	有	秋田クラブ(料亭)		秋田県秋田市中通5丁目		明治24年				
6	無	(仁井田出張所)	仁井田町役場	秋田県秋田市仁井田字新田		昭和中期 -昭和26年	木造			
7	有	高砂堂店舗		秋田県秋田市保土野通町		大正7年	木造	藤本寛三郎	藤本寛三郎	国登録文化財
8	有	聖霊修道院		秋田県秋田市保土野		大正12年頃	木造			
9	有	秋田聖教主教会聖堂		秋田県秋田市保土野中町		昭和前期 -昭和5年	木造、鉄筋コンクリート造	ハイパーニー(米) ・上林敬吉(東京)		市区町村指定文化財
10	有	石造り五重塔		秋田県秋田志八幡本町		江戸中期 -江戸中期	石造			市区町村指定文化財
11	有	日吉八幡神社三重塔		秋田県秋田志八幡本町1丁目		江戸中期 -宝永4年	木造			都道府県指定文化財
12	有	日吉八幡神社隣神門		秋田県秋田志八幡本町1丁目		江戸後期 -江戸後期?	木造			都道府県指定文化財

## 全国大会「おおさか大会」青年委員会セッションの発表を終えて

(一社) 秋田県建築士会青年委員長 加藤 一喜

2025年9月18日、19日に行われた建築士会全国大会「おおさか大会」での活動内容についてご報告いたします。

18日には第14回全国建築士フォーラム in おおさか「建築と人、建築と街～大阪のまちを歩き、未来を語る～」というまち歩きイベント、19日は第67回建築士会全国大会「おおさか大会」青年委員会セッション（地域実践活動報告会）が開催されました。

私たちは能代山本支部の青年委員会として2025年3月に秋田市内で行われた東北ブロック大会での地域実践活動報告で発表をし、大会に参加していた皆様より多大な評価をいただき東北ブロックの代表として今回の全国大会でも発表をさせていただきました。

発表の内容としては『まちの暮らしと建築士』というタイトルで、街の課題や能代山本建築士会の課題として人口減少や少子高齢化、若手や女性建築士が不足等の様々な問題を解決するため『のしろいち』という能代駅前商店街の大通りを歩行者天国にして行われるイベントに参加して、タイニーハウスを使って柱建てをし餅を撒くという建築の楽しみを体験してもらうという取り組みの内容でした。『のしろいち』当日のイベントで盛り上がっている写真や動画を取り入れた資料を作成し、7分間の持ち時間での発表をしました。最優秀賞、優秀賞には届きませんでしたでしたが応援してくれた秋田や東北の皆様からは前回の発表のときよりもブラッシュアップされていて良かったよ！と高評価をいただきました。最優秀賞の中四国ブロック代表の発表は「地域に根差した建築を愛される建築へ～建築士会が参画する公共建築のイノベーション～」というタイトルで取り組んでいる内容のスケールの大きさにも驚かされとても良い勉強になりました。



『のしろいち』タイニーハウスの柱建て



『のしろいち』餅撒きの様子



「おおさか大会」発表後の集合写真



「おおさか大会」大懇親会

発表を終えて翌日は2025年大阪・関西万博の視察も行ってきました。猛暑の中、会場には人が大勢いてなかなか過酷な環境ではありましたが、普段見ることのできない試行錯誤され工夫された建築物を沢山見学することができ良い思い出となりました。

最後にセッションの発表を応援してくださいました皆様のおかげでとても有意義な活動ができ大変感謝しております。ありがとうございました！



大阪・関西万博の様子

## 女性委員会

### 親子体験学習「きもちのいい家つくろう」in 由利 2025

女性副委員長（由利建築士会） 周 防 敦 子

令和7年8月23日（土）に由利本荘市岩城会館にて親子体験学習「きもちのいい家つくろう」in 由利 2025 を開催しました。

夏休み中の開催でお盆がすぎたからの土曜日。少しは涼しくなっていれば良いと思っけていますが、とても暑い。熱中症が心配でしたが、冷房がばっちり効いた会場だったのは幸いでした。

8組19名の親子参加者、絵を描いてきてくださいと参加者には連絡をしているのですが、小さな模型を作ってくれる子もいました。絵に描いた通りにできたという子から、建築士のひとと相談して作っていくうちに思っているのと違う形になったという子。さまざまでしたが、参加してくれた子供たちにとっての気持ちのいい家が作れたようです。

この体験の良いところは最後に作った作品を他のグループにも発表する事。見ただけでは気づかないポイント、子供ながらの発想など大人もハッと気づかされる事もあります。

どの子からも最後「楽しかった」という感想をいただき、この体験が大人になった時、ものづくりの

楽しさ、やりがいにつながってもらえれば良いです。

また、せっかくの建築士会のイベントなので、ダンボールハウスの作成を通して、建築士がどのような仕事をしているかなど、子供たちに伝えればと思います。

由利での開催は2回目ですが、18回目の親子体験。準備をする女性委員のメンバーも慣れていて準備・制作・片付けも早い。【継続は力なり】を感じました。

最後に、青年委員の多大なるご協力、小田島会長にも総評などをいただき、子供たちに「楽しかった」と言ってもらって終える事が出来ました。女性委員のみでは成し遂げられませんでした。みなさま、本当にありがとうございました。



## 女性委員会

### 令和7年度第2回東北ブロック女性委員長会議

### ～山形県女性委員会建築女子フォーラム同時開催に参加して～

女性委員長 清水川 道子

令和7年10月18日（土）東北ブロック女性委員長会議が米沢市で行われました。ブロック女性委員長・山形の村山さんのはからいで、せっかく山形まで会議に来てもらうのだから建築女子フォーラムと同時開催にし、米沢の建物を楽しんでいただければとの配慮でした。当日早く米沢に着いたので、上杉神社宝物殿・伊東忠太設計「稽照殿（けいしょうでん）」を見学。力強さを感じながらも、たおやかさも感じられる凛とした建築物でした。

その後、昼食会場の「上杉伯爵邸」で、各県の女性委員長と山形フォーラムに参加の女性委員の皆さんと一緒に、米沢に昔から伝わる「献膳料理（けんぜんりょうり）」をいただきました。「米沢牛のいも

煮」や「鯉のことごと煮」（鯉の甘煮みたいな感じ）など他、いろとりどりの料理です。なかでも気になったのが、「うごぎご飯」。垣根の葉が入ったご飯で、新芽だけを料理に使用するそうです。めずらしい米沢の食文化に触れることが出来ました。

食後の女性委員長会議は上杉神社周辺「伝国の杜」にて。村山委員長の挨拶から始まりましたが、「R7年7月全建女やまがた大会が、無事成功裏に開催出来たことは、東北各県の皆さんの協力のおかげで本当に感謝いたします」との内容。実行委員長らと共に大役を終えて一段落した様子でした。その後、各県の活動報告や東北ブロックの予定等を確認し合いました。最後に、連合会委員の大泉さんから「全建女参加はなかなかハードルが高いでしょうから、東北ブロックで面白いことをして、はじめての方にぜひ参加してもらうことで、女性委員会の活動の面白さを知ってもらうことが出来るのではないか」との意見をいただき、皆で再確認し合いながら会議を終了しました。

場所を移動しフォーラム合同の見学会は、「小嶋総本店酒蔵」。日本酒「東光」を製造する酒屋で上杉家御用酒屋として米沢城に酒を献上してきた歴史ある酒蔵です。店舗兼主屋、1号蔵～5号蔵その他、敷地内12の建物が登録有形文化財。見学前に米沢の建築士の案内人に簡単なレクチャーを受け、酒蔵の小屋組が各々異なっている様子を説明していただきました。又、500mほど離れたところにある東光の酒蔵「酒造資料館」も見学。お楽しみの試飲会は、3枚のコインでどれを飲んでみるのかでわいわい盛り上がりました。

今回は女性委員長の皆さん、また、山形の女性委員の皆さんとのリアル開催で、楽しくコミュニケーションがとれとても有意義な時間が持てました。

この先、R8年度は秋田県が東北ブロック長の担当県になり、R9年度は東北ブロック開催となります。皆さんを楽しませることはもちろんですが、自分たちも楽しみながら活動していきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



女性委員長会議



小嶋総本店



上杉伯爵邸前にて



稽照殿

# 全国大会 「おおさか大会」

## 2025 全国大会おおさか大会に参加して ～万博と美味しい大阪を堪能した4日間～

大館・北秋田建築士会 松橋 雅子

例年10月に開催される全国大会ですが、今年は「大阪・関西万博」に合わせて9月19日～20日に開催されました。私たち大館・北秋田チーム総勢11名は、全国ヘリテージマネジャー協議会総会・交流会や、各分会セッション参加組が前日18日から前乗りし、当日参加組の2班に分かれて出発。大館・北秋田チームは毎年全国大会において衝撃的なエピソードが生まれ、参加者の記憶に深く残る満足度の高い行事となっていますが、それだけではなく、世代を超えて建築を極める者同士で各地の町並みと名物・食を巡る醍醐味こそ、全国大会参加の大きな意義なのかもしれません。

おおさか大会と万博と美味しい大阪を堪能した4日間を、参加者みんなで報告します。



万博会場にてミyakumiyakuと

## 第14回全国建築士フォーラム in 大阪

青年委員会 北村 公晴

「建築と人、建築と街～大阪のまちを歩き、未来を語る」大会前日に開催された全国青年建築士フォーラムでは建築史家の倉片様による大阪の街並みの成り立ちについての講演を拝聴したのち、梅田周辺エリア、中之島エリア、淀屋橋・肥後橋エリアの3地域を舞台に班分けをしてフィールドワークを行いました。マップに示された建築物を実際に巡ることで、構造や意匠性から建築時の時代背景を感じられ、建築士としての視野を広げられました。

意見交換会では街歩きの中で撮影した気になるスポットを参加者同士で共有し意見を交わしました。自分とは違う視点で新たな学びを得られ、他県の青年委員の方々と積極的な交流を図ることができました。



基調講演の様子



フィールドワークの様子

## 全国ヘリテージマネジャー総会に参加して

前会長 石川 成

9月18日、早乗り隊の7人は会場のある中之島へ向かいました。京阪なにわ橋駅を出た私たちは、思わず「をっ！」と驚きました。広々としたなかに歴史ある建物がデーンと立ち、周りの近代的な建物がその建物をいっそう引き立たせています。

近くのレストランで昼食を済ませ、ここで青年委員会の2人とはお別れ。残り5人で全国ヘリテージマネージャー総会の、重要文化財である「大阪市中央公会堂」に向かいます。外観に劣らず内部も歴史を感じさせる立派な建物です。



大阪市中央公会堂（重要文化財）



大阪府立中之島図書館（重要文化財）

「まち歩き」のガイダンスを受け、「中之

島、船場のまち歩き」へいざ出発。直ぐ隣が「大阪府立中之島図書館」・「大阪市役所」と続き、道路を挟んで「日本銀行 大阪支店」と圧倒される立派な建物が続く、これから全部を見て回るとどの位時間がかかるのか、心配になってきました。予想通り予定地の1/3も回れませんでした。記憶に残ったのは「大阪市立愛珠（あいしゅ）幼稚園」です。ビルが立ち並ぶ大阪市のど真ん中に純和風の平屋のしかも幼稚園として残っていて、



大阪市立愛珠（あいしゅ）幼稚園

現在もそのまま使われているようです。中に入って見たくなりましたが、門は硬く閉ざされていました。途中突然のゲリラ豪雨に襲われましたが、どうしても行きたかった「こども本の森」に寄ってまち歩きは終了です。

## 驚きのゲリラ豪雨とそれぞれの交流会

そろそろ「まちあるき」を終えようと公会堂に戻ろうとしていたその時、いきなりゲリラ豪雨に襲われ、傘があっても役に立たず、閉店しているお店の軒で雨宿り。汗でぬれていたTシャツはこの雨で更にビショビショ。通り雨は中之島の街に潤いを与えてアツという間に止みました。



ゲリラ豪雨で雨宿り



梅檀木橋を歩く

再び公会堂に集合しそれぞれの交流会に向かい、私は「福祉まちづくり部会セッション」交流会に参加。大阪駅前ビル地下「たこやき酒場 しん家」で、1年ぶりの交流会。北は北海道から南は沖縄まで、全国から毎年開催地のうまいもんをつついて、情報交換で盛り上がります。初日の大阪名物「たこ焼き」にビールは本当に美味しい！。初めての「九条ねぎまみれ」はヘルシーでお勧めです。明日は「ユニバーサルなまちづくりを目指して」をテーマに、施設整備時のUD検討プロセスについて意見交換をしました。



こども本の森中之島



青りんごを食らう



たこやき酒場 しん家



九条ねぎまみれ

## 青年委員会セッションに参加して

青年委員長 北村 公晴

おおさか大会青年セッションでは各ブロックから選出した代表者たちによる地域実践活動発表会が行われました。東北ブロックからは秋田県建築士会が代表となり、能代山本支部の加藤青年委員長が登壇。「まちの暮らしと建築士」をテーマに少子高齢化の進む中、地元のイベントに参加して木工体験や餅撒きを行うことで建築の楽しさを伝え、建築士会を認知してもらうと共に未来の建築士を育む内容で奨励賞を受賞しました。最優秀賞は中四国ブロック代表香川県建築士会で、



加藤青年委員長の発表の様子

時代の変化とニーズに合わず利用や関心が遠ざかり、解体の予兆がある公共建築を地元の建築士が新たな活用法を提案していこうという内容でした。機能性や耐震性・省エネ性の要因だけでなく、需要の減少から公共建築が解体されてしまうケースが全国的に多いなか、建築士会が官庁と話し合い、イベントを企画して地域社会に愛される公共建築であり続けさせようという取り組みは会場の高い関心を集めました。香川県建築士会の発表は建築士会が地域に根差した活動として広く普及してほしい発表だったため最優秀賞のほか、ブロックコーディネーター賞も受賞されました。いずれの内容も地域貢献度や継続性が高く、建築士会の活動を広く認知されるものがあったため、今後の地域実践活動への参考になりました。

### ◆1日目 記念公園と大会式典◆

2000年に日本で開催されるG8サミット（主要国首脳会議）誘致のため大阪府が建設し開業した「グランキューブ大阪」を会場に全国大会おおさか大会が開催された。午前中は10の交流セッションで、全国各地からの参加者が議論を交わした。



記念講演会



大館・北秋田チーム

昼食後「循環経済と未来建築」をテーマに、クリスチャン・サンダー・チャージッヒ氏（ドイツパビリオン他デザイン担当）の基調講演を聴講。「鉄骨はリユースされてはじめてECOな材料と言える」の言葉が印象に残りました。大会最後の大交流会。燕子花をモチーフに統一されたデザインの会場の尾形光琳の作品をアレンジした綴織も豪華なステージで「雅楽」の演奏で厳かに始まりました。今年の大会参加者は3,000人を超えたとも囁かれるほど。大交流会も多くの参加者で会場はびっしり。毎年会場で会えることを楽しみにしている友人を探すのも一苦勞で、会えないまま気が付いたら終了時間を迎えました。残念、来年こそ会えることを願い、会場を後にしました。そうして、二次会はコテコテの大阪、道頓堀に行かなくちゃ。大阪のうまいもん食べつくすぞ!!（まだまだ食べる気満々!?)



大交流会にて

## ◆2日目 大阪・関西万博Aコースはスペシャルサプライズ!◆

事前申し込みの時からオンライン申し込みに苦戦し、青年委員会メンバーにはご面倒をかけてしまいましたが、そのご褒美なのか?。出発の10日前に大阪関西万博現地案内企画に、メンバーが当選!やったー!!。こんなラッキーな事ってあり?とみんな驚きました。一番驚いたのは当選した本人たちでしょうけど、確率約3%に2人選ばれるのも、きっと何かの縁でしょうから、松橋は当選者取材すべく大屋根リングコースの中川さんにこっそり並走し、落選組?はランチタイムまで自由行動で行動開始!。

### 倉方俊輔氏によるパビリオンガイド案内

前青年委員長 熊谷昌剛

建築史家で大阪公立大学教授の倉方俊輔氏による「万博会場現地案内企画」(数十名のみの限定参加)に参加。倉方氏は今大会において、青年委員会のプログラムである18日の「全国建築士フォーラム」においても講演・大阪のまち歩きでの解説をしていただいておりますが、大阪・関西万博についてはパビリオン建築に関する詳細な分析が行われていて、講演・メディア出演・万博の現地解説などで活躍されています。

参加者は倉方氏とともに万博会場内を巡り歩き、各パビリオン建築のコンセプトについて説明を受けながら、それぞれの建築を手掛けた建築家の向き合い方についてお話を聞くことができました。また個々のパビリオンの話だけでなく、大屋根リングとパビリオンの関係性、今まで日本で行われてきた万博との違い、そして今回の大阪・関西万博の意義などについても、建築的・歴史的な見地から説明していただきました。午前10時から11時半までの90分間でしたが「あっ」という間に感じられる密度の濃いイベントでした。



集合場所で倉方俊輔氏と



ポルトガルパビリオン前で

### 藤本壮介氏による大屋根リングガイド案内

副会長 中川義明

大屋根リングは、「多様でありながら、ひとつ」という会場デザイン理念を表す大阪・関西万博会場のシンボルとなる建築物です。と案内が始まり、日本の神社仏閣などの建築に使用されてきた伝統的な貫(ぬき)接合に、現代の工法を加えて建築しているなどの説明を受けながら、大屋根リング1/3くらいを歩きました。また、会場の主動線として円滑な交通空間であると同時に、雨風、日差し等を遮る快適な滞留空間として利



用されている旨も説明を受けました。

そして、大屋根リングは、「最大の木造建築物」として、2025年3月4日にギネス世界記録に認定されたことの説明もありました。

### 規模・概要

建築面積：61,035.55 m<sup>2</sup>

内 径：約 615m

外 径：約 675m 幅：約 30m

高 さ：約 12m（外側約 20m） ※来場者が歩くことができるスカイウォークの高さ

使用木材：（国 産）スギ、ヒノキ  
（外国産）オウシュウアカマツ  
※国産が約 7 割、外国産が約 3 割

大屋根リングのみの案内と思ってましたが、予想してなかったドイツパビリオンに入館することができました。大阪府建築士会のおかげで大行列を無視し、フリーパスで館内に案内されました。おそらく、おおさか大会での記念講演で講師（ドイツ館の設計・デザインを担当）した、ドイツのクリスチャン・サンダー・チャージツヒ氏の口利きかと思います。ドイツ館のテーマは、「循環経済（サーキュラーエコノミー）」、タイトルは「わ！ドイツ」です。パビリオン自体が循環型・持続可能な建築の出展作品となっており、建築・景観・展示を一体化し、他ではできない体験を通し、循環型未来へと続く道を歩んでいるとのことでした。ドイツビールとソーセージがおいしそうでしたが、そこは素通りでした。

またまた予想外で、ヨルダンパビリオンもフリーパスで館内に案内されました。時を超えた旅へとあなたを招待します。このテーマでヨルダン独自の視点から描かれるこの没入型の動線は、過去・現在・未来を織り交ぜ、ヨルダンの不屈の精神との深い結びつきを紡ぐとのことでした。内部に入ると素足でヨルダンの砂を感じることができる空間があり、赤く細かい砂が印象的で設計者は不明ですが、おそらく大阪府建築士会の誰かが関わっているみたいで、最後にヨルダンのコーヒーとお菓子もご馳走になり充実した体験となりました。

またまた予想外で、ヨルダンパビリオンもフリーパスで館内に案内されました。時を超えた旅へとあなたを招待します。このテーマでヨルダン独自の視点から描かれるこの没入型の動線は、過去・現在・未来を織り交ぜ、ヨルダンの不屈の精神との深い結びつきを紡ぐとのことでした。内部に入ると素足でヨルダンの砂を感じることができる空間があり、赤く細かい砂が印象的で設計者は不明ですが、おそらく大阪府建築士会の誰かが関わっているみたいで、最後にヨルダンのコーヒーとお菓子もご馳走になり充実した体験となりました。



藤本壮介氏



大屋根リング内で藤本壮介氏の説明を聞くのに皆さん必死！



大屋根リング 丘の上で



ヨルダンパビリオンの砂の上で



大屋根リング



ヨルダンパビリオンで説明を聞く

## 全国 HMN 協議会総会とスマホ紛失大事件！

大館・北秋田建築士会 前会長 石 川 成

大阪中央公会堂に戻り、ここからは私と鳥潟さんの2人になり「全国 HMN 協議会 総会」です。

予定主席者 208 名の大所帯で主催者挨拶から始まり、8 ブロックの近況報告・能登半島地震の報告・アンケート結果報告・地域遺産チェックシート等の説明があり、横手の鈴石会長より「歴史的風致維持向上支援法人について」の説明等がありました。まち歩きで疲れていて内容はよく理解していません。

そして運命の「大交流会」です。会場は川を挟んで向かい側の「中之島ラブセントラル」参加人数は分かりませんが狭かったです。入りきらず急遽 2 階に移動。眺めもよく、ゆったりとくつろげました。

が、その時スマホをなくしたことに気づいたのです。私は慌てていますが鳥潟さんは意外と冷静で、まずスマホを止めてもらい、現在地を調べてもらうことになり、その場所の近くまで行ったのですがそこは通ったことの無い場所でした。翌日大会式典を抜け出し、総会会場に振り返り、中央公会堂に戻ってみたところ、結局スマホの行方は、掃除のおばさんが拾って事務所に届けてくれていました。よかった～！（スマホが見つかるまでの成さんはシヨンボリして悲しそう…今年のエピソード No.1 認定）

そんな訳で 19 日の「歴史まちづくりセッション」に参加はしていましたが、内容はほとんど覚えていません。ただ記憶にあるのは、「歴史的な建物が残っている地域はいいな～。暖かい所はいいな～。寒いと古い建物はすぐ壊されて新しい暖かい建物になっちゃうんだよな～」という思いです。



全国 HMN 協議会 総会の様子



大交流会会場 中之島ラブセントラル

## ◆終わりに（不思議な出会いと棚からボタモチ）◆

報告したいことがまだまだ尽きませんが、今年もまた多くの衝撃エピソード満載の大会となりました。最も衝撃的だったのは、大屋根リングの説明グループから遅れた渋い高齢男性との出会いでした。杖で歩く様子と息が乱れて辛そうなその男性に寄り添って移動し、見かねて車いすを借りて来た結果、なんと大阪建築士会の名誉会長だったと知り、ビックリ!! ご褒美に? 無関係の私も、ヨルダンのパピリオンと一緒に赤い砂を体感出来ちゃいました(笑) 帰ってから写真をお送りしたら、お礼に藤本壮介氏の当日ガイド音声データが届きましたので聴講したい方は大館・北秋田建築士会松橋までご連絡を! (中川さんの「ヨルダンの砂の上で」の写真に、私もチャッカー写ってます)



通天閣商店街で

## 井坂記念館

能代山本建築士会 櫻庭 徹

去る11月17日、能代山本建築士会研修事業として、能代市御指南町にある井坂直幹の業績と幅広い交流、その人物像について紹介している『井坂記念館』の見学会が実施されました。参加人数は若手青年部を中心とした12名で、当日は小雪が混じる厳しい寒さでした。

初めに井坂直幹について大まかな説明をしましょう。私も含め能代で年少期を過ごした者は、『井坂直幹』の名を聞いた事が無いと言う人はまずもっていないと思います。なぜなら、小学校低学年で地域限定教科書に彼が紹介されており、能代木都の発展には欠かせない人物『能代木都の父』として記憶していると思います。1860年水戸藩士として生まれた直幹は、福沢諭吉の影響を受け1881年、慶応義塾大学に入学1889年の春に結婚して一年の妻梅と幼い長女を連れ、実業家で政商とし名高い大倉喜八郎の勧めもあり、成績が上がらず損失が出ていた伐木事業を立て直す為、固い決意を秘めて能代の地に赴任するに至ります。当初は事業体の解散等などが有り思わしくない事業内容でしたが、1897年1月には資材調達を主とした「能代材木合資会社」を同年3月には板類の加工販売を目的とした「能代挽木合資会社」（後に株式会社）を設立します。能代赴任当初は改革の為に反感を買う事もありましたが、この頃には当時の能代港町の有力者から出資が有り、同時に多くの賛同者が出来ていました。念願だった英国式のボイラーや製材機械により、規格の統一性と扱いやすさにより、全国的な木材市場でも優秀な銘柄として高い評価を得ていきます。販路も東京はじめ京都や大阪、九州へと全国へ広がりました。外国から製材機械を調達するだけでなく工作部を置き修理・機械改造を行い工場には自社製単式小割堅鋸機械を設置し、他社へも販売、製材機械メーカーとしても高い評価を受けます。順当に業績を伸ばした井坂は1907年3月「能代材木合資会社」「能代挽木合資会社」「秋田製材合資会社」三社を合併し、「秋田木材株式会社」を設立します。

広大な敷地（28,600坪）に工場。機関室・乾燥機械室と多数の建物が並び、自動化された多数の機械（60台あまり）を擁した木材会社としては他に類のない規模を誇り、「東洋一」と称される事となります。

井坂は木材事業だけではなく、1907年12月能代港町当局と連携し逓信大臣から電燈事業の許可を得、翌年8月には営業を開始し能代港町に初めて電燈が灯りました。さらに井坂は雇用者への対策として、1909年には全社員向けに購買組織を設立し、日用品の廉売・利益金の積み立てなどを行いました。さらに時代を先読みし、1916年には労働時間を1時間短縮し11時間とし、3年後には要望が無い段階で、さらに率先し9時間労働に短縮し同業者にも影響を及ぼしました。同年には、今までの産業界における功績に対し、緑綬褒章を下賜されます。文化面にも精通していた直幹は地元紙「北羽新報社」設立者

ある島田豊三郎(俳号五空)とは長年に渡り互いに尊敬しあう仲でした。また、若い頃に福沢諭吉に寄食した直幹は福沢を生涯の師と仰ぎました。





ここまで井坂直幹の功績・人物像について述べてきました。能代市はその偉業を伝える為、1972年に井坂直幹の遺品と木材産業史資料を収集展示する『井坂記念館』を開館しました。米代川近郊の御指南町に位置し、旧井坂

邸跡地に能代大火でも焼けずに唯一残っていた井坂家の土蔵を記念館として利用しています。1階には木材産業に関する資料が、2階には井坂直幹の資料が提示されています。11月～3月の冬季期間は閉館となり、4月～10月の火曜日・木曜日・土曜日のみの会館となります。来館の場合は、再度ご確認願います。実は私自身も初めての来館であり、地元能代の人でもなかなか訪れる機会がないのが実情と思われまます。木都能代の礎を築いた偉人であり、日本の木材業界の大きな功績を残した人物である事を思うと、もっともっと世に知らしめても余りある人物だと思えます。長々と止めどのない文面となりましたが、能代にお越しの際には是非足を運んでみて頂ければ幸いです。来年の秋田県建築士大会は能代が

当番です、当地にてお待ちしておりますので、井坂記念館にもお立ち寄りください。最後に、今回寒い中資料の説明をお願いした井坂記念館長の佐藤忠良様（秋田県文化財保護協会能代支部）に感謝申し上げます。



## 投稿日より

# 2025 あきたヘリテージマネージャー協議会活動報告

あきたヘリテージマネージャー協議会（横手建築士会） 鈴石博実

令和7年、秋田ヘリテージマネージャー協議会にとって、ステップアップできたところと課題も見つかる一年となりました。

4月には、理事会での承認をいただき指定申請を行っていた歴史的風致維持向上支援法人として横手市教育委員会より指定受けました。これは全国の建築士会として初めての指定となりました。この内容については建築士会全国大会「おおさか大会」に先駆けて開催された、全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会でも報告をさせて頂きました。

支援法人に依頼のあった業務としては6月に歴史的建造物調査、10月に歴史的建造物相談会、12月に歴史的建造物棟札調査を行いました。来年度も歴史的建造物相談会は7月と11月に開催予定で、歴史的建造物調査も計画されています。6月の建物調査業務は奈良文化財研究所との共同で行い、調査日前日には「歴史的建造物調査のしかた」としてヘリテージマネージャースキルアップ講習会も開催することができました。ヘリテージマネージャーとしての報酬を得ることのできる機会を得るようにしていきたいと思ひます。

秋田県内、100名弱のヘリテージマネージャーがおります。前回の養成講座が2021年の秋田開催された養成講座で、それ以降、開催されておひません。時代情勢に合わせたカリキュラムの変更の必要性、災害時の対応についても養成講座で盛り込むことも必要だと思ひます。福島県では、一般や大学生に門戸を広げて開催されています。文化庁の地域文化財活用推進事業（文化芸術振興費補助金）の募集案内を発表されています。できるだけ早い時期の開催を目指し活動していきまひす。

東北の各県でヘリテージマネージャーが養成され活動しています。11月23日には東北ヘリテージマネージャーの集ひが横手市増田で開催されました。この集ひは、昨年、日本建築学会東北支部（建築史・意匠部会）主催によるシンポジウムが仙台で開催され、その際に東北六県のヘリテージマネージャーが各県の状況発表の機会を得ました。これをきっかけとして、東北ブロックでのヘリテージマネージャーの連携が必要であり、継続して開催したいということとなり、今年、横手市増田での開催となりました。

東北各県の建築士会より共催をしていただき、（一社）秋田県建築士会とあきたヘリテージマネージャー協議会的主催での開催となりました。県外より12名、県内より小田島会長、植田事務局長を含めて19名に参加していただきました。また、その中にはJIA東北支部の1名が含まれています。残念ながら、青森県と福島県からの参加はありませんでした。集ひの前に、増田のまち歩きを行い、その後、各県より活動報告をしていただきました。各県、それぞれ特徴のある活動が行われ参考にすべき点も多く見つかりました。来年は山形県での開催となります。

来年度は県内それぞれの地域で活動している皆さんとの情報共有のできる場を提供していきたくと思ひます。加えて、建築学会や建築家協会など他団体との連携できる体制づくりにも取り組んでいきたくと思ひています。



全国 HMN 協議会



東北 HM の集ひ 会長挨拶



東北 HM の集ひ 宮城県発表



東北 HM の集ひ まち歩き

(令和7年8月～令和7年12月)

- 8月5日(火) 令和7年度 総務委員会 開催 於：あきた芸術劇場ミルハス
- 8月6日(水) 令和7年度 事業委員会 開催 於：アトリオンビル5階 住宅センター会議室
- 8月23日(土) 令和7年度 親子体験学習「きもちのいい家つくろう」 小田島会長 出席  
於：岩城コミュニティセンター「岩城会館」
- 8月25日(月) 令和7年度 事務局職員研修会 開催 於：アトリオンビル5階 住宅センター会議室
- 8月27日(水) 第2回 防災まちづくりセッション打合せ WEB会議 佐々木昭仁委員 出席 於：WEB開催
- 9月1日(月) 建築行政共用データベースシステム連絡協議会 総会 WEB開催 植田事務局長 出席  
於：WEB開催
- 9月12日(金) 木造住宅の耐震化の促進等に関する連絡協議会 植田事務局長 出席  
於：秋田県庁秋田総合庁舎 6階 601会議室
- 9月14日(日) 令和7年二級建築士「設計製図の試験」実施 受験予定者数48人 於：秋田県JAビル
- 9月16日(火) 秋田県木材利用促進委員会 小田島会長 出席 於：秋田地方総合庁舎 4階 会議室
- 9月17日(水) (仮)建築士資格についての検討会 小田島会長、加藤副会長、植田事務局長 出席  
於：秋田県建築士事務所協会
- 9月18日(木) 第67回 定例理事会(士会長合同会議) 小田島会長 出席 於：グランキューブ大阪
- 9月19日(金) 第67回 建築士会全国大会おおさか大会 参加者71名
- 9月29日(月) 令和7年度 第3回 理事会 於：パーティーギャラリー イヤタカ
- 10月10日(金) 第39回「秋田の住宅コンクール」審査会 阿部俊介 青年副委員長 出席  
於：ANAクラウンプラザホテル 5階
- 10月12日(日) 令和7年一級・木造建築士「設計製図の試験」実施 受験予定者数：一級38人、木造0人  
於：秋田県JAビル
- 10月15日(水) 建築士定期講習 受講者43人 於：北秋田市交流センター
- 10月21日(火) 令和7年度 第2回 まちづくり委員会 開催  
於：あきた芸術劇場ミルハス
- 10月23日(木) 令和7年度 東北ブロック会 事務局職員研修会および令和7年度  
建築士登録業務意見交換会 植田事務局長 出席  
於：仙台秋保温泉 緑水亭
- 11月6日(木) 第1回災害対策委員会(WEB開催) 佐々木昭仁委員 出席  
於：WEB (17:00～19:00)開催
- 11月8日(土) 第39回「秋田の住宅コンクール」表彰式 加藤一成副会長 出席  
於：秋田市にぎわい交流館 展示ホール
- 11月8日(土) 第47回 一般社団法人秋田県建築士会大会 鹿角大会 開催 於：感動 鹿角パークホテル
- 11月9日(日) 令和7年度 優良建物見学会 開催 於：旧鹿角郡公会堂ほか
- 11月13日(木) 令和7年度「ウッドファーストあきた木造・木質化建築賞」及び「木材利用提案コンクール」審査  
委員会 小田島会長 書面出席 於：秋田県JAビル 7階 会議室
- 11月19日(水) 建築士定期講習 受講者37人 於：大仙市大曲交流センター
- 11月21日(金) 令和7年度 上期監査 於：あきた芸術劇場ミルハス
- 12月19日(金) 令和7年度 第4回 理事会 於：アトリオンビル7階
- 12月24日(水) 令和7年「木材利用提案コンクール」表彰式、第6回「ウッドファーストあきた木造・木質化建築賞」表彰式、令和7年度あきた木造建  
築塾特別講演会 小田島会長 出席  
於：秋田県JAビル 9階 大ホール



建築士定期講習



建築士定期講習

令和7年8月～令和7年11月

# 地域会だより

## ○鹿角建築士会

- 8月5日 鹿角大会 第4回実行委員会（於 十和田市民センター 14名出席）
- 9月10日 鹿角大会 第5回実行委員会（於 十和田市民センター 13名出席）
- 9月19日 第67回建築士会全国大会「おおさか大会」（於 大阪市 参加2名）
- 10月9日 鹿角大会 第6回実行委員会（於 十和田市民センター 14名出席）
- 10月28日 鹿角大会 第7回実行委員会（於 十和田市民センター 15名出席）
- 11月8日 第47回（一社）秋田県建築士会大会鹿角大会（於 感動鹿角パークホテル）  
大会テーマ「建築と温暖化問題～温暖化も実はゴミ問題の一つ～」  
13：30～14：00 式典  
14：00～15：30 基調講演  
15：45～17：00 ワークショップ  
18：00～ 懇親会  
式典・講演会・ワークショップ84名、  
懇親会81名



- 11月9日 令和7年度優良建物見学会  
第47回（一社）秋田県建築士会大会鹿角大会エクスカーショ  
ン  
「旧鹿角郡公会堂」「旧関善酒店」「あんとらあ祭り展示館」  
参加者36名、スタッフ16名



- 11月27日 第1回鹿角市都市計画審議会（於 鹿角市役所 児玉専務理事出席）

## ○大館・北秋田建築士会

- 8月5日 大館市まちづくり課打合せ（大館歴史的建造物研究会）（於 大館市比内支所 出席2名）  
・今年度の調査対象について  
候補地：「木村家」（大館市部垂（へだれ）町）  
調査日：8月30日 午前9時～
- 8月7日 全国大会参加者打合せ会（於 大館市白樺苑 出席11名）  
・行き帰りの乗合い  
・会場周辺地図等の説明と懇親
- 8月23日 県女性委員会第2回学習会（於 由利本荘市岩城会館 参加4名）  
・親子体験学習「気持ちのいい家つくろう」由利建築士会
- 8月30日 「木村邸」調査（於 部垂町「木村家」 参加7名）



- 8月30日 夏の水まわり工房リフォームフェア  
ブース出展（於 大館市北地区コミュニティセンター 創作実習室 出席3名）  
・木工体験教室スタッフ参加  
一般参加者：10/15組（キット消費10組）
- 8月31日 夏の水まわり工房リフォームフェア  
ブース出展（於 大館市北地区コミュニティセンター 創作実習室 出席4名）  
・木工体験教室スタッフ参加  
一般参加者：15/15組（キット消費19組）
- 9月12日 第2回大館歴史的建造物研究会（於中央公民館 出席5名）  
・「木村家」調査時の写真のチェック  
・図面の寸法及び部屋名のチェック
- 9月13日 「木村邸」再調査（於 部垂町「木村家」参加8名）  
・1回目の調査時に撮れなかった写真撮影  
・寸法の再チェック・図面の修正
- 9月18日 全国建築士フォーラムin大阪（於 グランキューブ大阪 出席2名）  
全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会（於 大阪市中央公会堂 出席3名）
- 9月19日 第67回建築士会全国大会おおさか大会  
青年委員会セッション（於 グランキューブ大阪 出席5名）  
福祉まちづくりセッション（於 グランキューブ大阪 出席1名）  
歴史まちづくりセッション（於 グランキューブ大阪 出席4名）  
記念講演会・大会式典（於 グランキューブ大阪 出席11名）  
大交流会（於 リーガロイヤルホテル 参加11名）

- 9月20日 エクスカーションAコース（於 大阪・関西万博会場 参加11名）
- 10月18日 リノベーション建物見学会（於 男鹿市「森長旅館」 参加3名）  
・男鹿市「森長旅館」
- 10月24日 第3回大館歴史的建造物研究会（於中央公民館 出席7名）  
・木村家の調査報告書についての文章部分の検討
- 10月25日 「宮越家」調査（於 北秋田市「宮越家」参加4名 協力2名）  
・北秋田市阿仁の旧宮越商店兼用建物調査 秋田県立大学の先生・生徒も協力
- 11月4日 第4回大館歴史的建造物研究会（於大館市中央公民館 出席5名）  
・木村夫婦引越しのため、他関係者3名に調査報告書作製途中の状況説明
- 11月8日 秋田県建築士会大会 鹿角大会（於鹿角パークホテル 出席8名）  
・大会式典、懇親会参加



- 11月9日 秋田県建築士会大会 優良建築物見学会（於 鹿角パークホテル 出席2名）  
・大会式典・基調講演・トークセッション・懇親会
- 11月15日 「木村家」再再調査（於 部垂町「木村家」 出席5名）  
・「木村家」報告書用の写真撮影及び図面・寸法の確認
- 11月20日 大館市景観シンポジウム（於 秋田職業能力開発短期大学校 会長他参加6名）  
・松橋会長パネリストとして出席
- 11月21日 令和7年度建築関連商品説明会（事務所協会と共催）（於 プラザ杉の子

参加3名)

- ・(株)吉田産業大館支店・(株)角弘大館支店・山仁建設資材(株)
- ・終了後 懇親会

- 11月28日 第5回大館歴史的建造物研究会(於中央公民館 出席10名)
- ・調査写真を見て、建物の特徴・見どころについての説明
  - ・建物についての聞き取りや所見などの文章表現の説明及び修正

- 11月29日 「宮越家」再調査(於 北秋田市「宮越家」 参加4名)
- ・前回の調査での未定部分調査及び写真撮影

### ○能代山本建築士会

- 10月26日 青年委員会事業 のしろいち出展(於能代駅前商店街～畠町大通り)
- 内容 模擬建て方、上棟式 大工体験
- 11月17日 研修委員会事業 井坂記念館見学会(於 井坂記念館)
- 内容 施設見学、研修

### ○秋田中央建築士会

- 9月19日 第67回建築士会全国大会「おおさか大会」(於 グランキューブ大阪)
- (中央士会参加者14名)
- 11月8日 第47回秋田県建築士会大会湯沢鹿角大会(於 感動鹿角パークH)
- (中央士会参加者14名)
- 11月9日 同上 優良建物見学会
- 旧関善酒店主屋、旧鹿角郡公会堂、道の駅かづのあんたらあ
- (中央士会参加者 7名)
- 11月17日 R7年度第2回理事会(於 アキタパークH)
1. 新役員の紹介
  2. 本部理事会の議案
  3. 今後の方針について
  4. その他報告について
- 11月26日 臨時三役会(於 センターズ)
- 新年会の開催について
- 11月29日 女性部会学習会・見学会
- セミナー:「その肥満、肥満症かも！」

見学会:佐竹資料館 懇親会

### ○由利建築士会

- 9月4日 理事会 第2回理事会(於 本荘由利地域職業訓練センター)
- ・県本部報告及び協議案件について
  - ・ゆりほんスマイルフェスタ参加詳細
  - ・鹿角大会参加について
  - ・その他
- 出席者9名
- 9月27日 スマイルフェスタ関連(於 伊藤建具製作所)
- ・スマイルフェスタ使用の木材前加工
- 出席者8名
- 10月11日 スマイルフェスタ 建築相談会、木工教室 10時～1時頃
- ・13脚の椅子の作成・販売(1脚500円)
- 協力者6名



### ○仙北建築士会

- 9月14日 仙北市政二十周年記念式典 佐藤副会長出席
- 9月19～22日 第67回建築士会全国大会おおさか大会
- 11名参加



10月18～19日

大仙市秋の稔りフェア出店 青年委員会  
木工(椅子制作)、マシュマロチャレンジ



11月8日 第47回(一社)秋田県建築士会大会鹿  
角大会 6名参加

11月9日 令和7年度優良建物見学会 5名参加



12月2日 理事会 令和7年度第2回理事会(於:  
大曲地域職業訓練センター)

1. 講習会及び新年会について
2. 「ベアール」住宅講座について
3. 年賀広告について
4. 会費納入状況について
5. その他

### ○横手建築士会

9月10日 第2回理事会 14:00～15:00(於  
サンサン横手)

1. 会務報告  
(県本部)  
・令和7年6月26日 令和7年度  
定時会員総会報告

#### 2. 議題

①第67回建築士会全国大会 おお  
さか大会

・12名参加

②第47回秋田県建築士会鹿角大会  
・7名参加

③その他

・新年会と第3回理事会につ  
いて

令和8年1月21日(水)

理事会 17:00～18:00

新年会 18:00～20:00

場所: シャイニーパレス

9月18日～9月19日

第67回建築士会全国大会 おおさか大  
会(於 グランキューブ大阪)

参加 12名

11月8日 第47回秋田県建築士会鹿角大会(於  
鹿角パークホテル) 参加 7名

### ○湯沢雄勝建築士会

9月19日 第67回建築士会全国大会「おおさか大  
会」参加者 1名

11月8日 第47回(一社)秋田県建築士会大会  
鹿角大会 参加者 2名

11月9日 令和7年度優良建物見学会  
第47回(一社)秋田県建築士会大会鹿  
角大会エクスカッション

参加者 2名

# あなたの夢を Build your Dreams 実現しよう

多方面から資格取得をサポートする、  
日建学院の強み



全国37ヵ所通算期間114校展開

## 夢の架け橋 日建学院

Step Take Your Power!

さあ、あなたの力を  
発揮しよう

資料請求・各種お問い合わせは  
お電話にどうぞ

**秋田校** TEL.018-801-7070

TD10-0001  
秋田県秋田市大通6-7-9  
秋田県商工会館2F



2026

新春を迎え平素のご厚情  
を深謝し、皆様のご健康  
とご多幸をお祈り申し上  
げます。



一般社団法人 秋田県建築士会

〒010-0001  
秋田市中通2-3-8アトリオン5階  
(一財)秋田県建築住宅センター内  
TEL 018-827-3718  
FAX 018-827-3873

会 長	小田島 誠	理 事	飯 尾 善 隆
副 会 長	中 西 純 悦		齊 藤 英 人
	加 藤 一 成		佐 藤 賢 一
	佐 藤 隆 志		黒 田 稔
専務理事	松 橋 雅 子		加 納 大 輔
常務理事	大 高 勇		小 原 正 明
	佐 藤 吉 則		加 藤 一 喜
	鈴 石 博 実		徳 光 慎 太郎
理 事	戸 館 康 博		清 水 川 道 子
	三 浦 司 徹	監 事	安 達 真 由 美
	櫻 庭 孝 則		齊 藤 留 美 子
	赤 川 孝 則		山 脇 成 吉
	谷 口 美 州		門 間 朋 洋
	能 上 崇		



# 謹賀新年

令和8年元旦

## 鹿角建築士会

住所 〒018-5201 鹿角市花輪字下夕町212-12 阿部設計内  
TEL 0186-23-7211 FAX 0186-23-7212

顧問	阿部秀一	和田寛
会長	中西純悦	高屋廣美
副会長	神田幸憲	
専務理事	見玉安広	
総務理事	金沢拓博	
会計理事	戸館康博	
理事	阿部悦志朗	畠山泰三
	黒沢賢	石川忠晴
	柳沢富美男	金澤宏樹
		石木田まり子
		木村金光
		山口昭彦

# 謹賀新年

令和8年元旦

〒018-5334 秋田県鹿角市十和田毛馬内字森崎17-1



有限会社  
十和田板金工業所  
十和田建築設計事務所

代表取締役 柳沢 富美男

TEL (0186)30-3500 FAX (0186)30-3600

# 謹賀新年

令和8年元旦

設計・監理



中西建築設計事務所

主宰 中西純悦

秋田県鹿角市花輪字柴切田15-3  
PHONE 0186-22-1400  
FAX 0186-22-4025

# 謹賀新年

令和8年元旦

設計・監理

阿部設計

代表 阿部秀一  
管理建築士 見玉安広

〒018-5201  
秋田県鹿角市花輪字下夕町212-12  
TEL 0186-23-7211  
FAX 0186-23-7212

# 謹賀新年

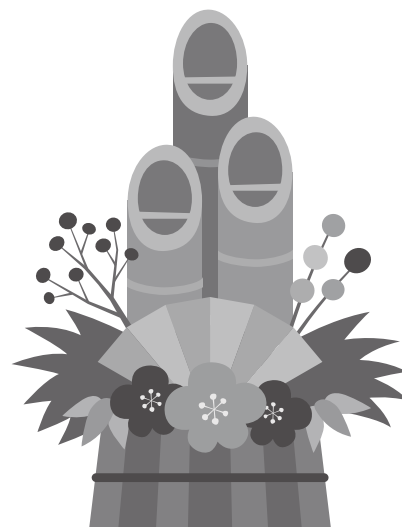
令和8年元旦



設計・監理 松谷建築設計

代表 戸館康博

鹿角市八幡平字松館60-1  
TEL・FAX : 0186-30-5240



# 謹賀新年

令和8年元旦

## 大館・北秋田建築士会

住 所 〒017-0046 大館市清水一丁目5-4 (有)石川建築内  
T E L 0186-59-6665 F A X 0186-42-1943

顧問 相談 会副 専務 常理	問役 長 副会 務理 事	石松 田岡 健 佑裕 津谷 永光 近藤 藤	松橋 中川 三浦 石山 熊垣 奈良田	雅義 明司 成男 浩剛 正	富美 孝昌 勝	長谷部 武三 安 安赤	石浦 部達 平	大英 直真 由美 雄	智人 樹 由美 雄	齊鳥 北	藤濁 村	留美子 宏 晴	小高 林一 敏雄	坂本 小笠 原計 介
----------------------------	--------------------------	--	-----------------------------------	---------------------------	---------------	----------------------	---------------	---------------------	--------------------	---------	---------	---------------	----------------	---------------------

# 謹賀新年

令和8年元旦

地域を動かす仕事を。



## 株式会社吉田産業

- 大館支店 支店長 長内英彌  
〒017-0878 秋田県大館市川口字上野85-1  
TEL 0186-43-2233 FAX 0186-43-2232
- 能代営業所 所長 佐藤馨  
〒016-0884 秋田県能代市卸町2-7  
TEL 0185-54-2602 FAX 0185-54-8458

# 謹賀新年

令和8年元旦

床材の決定版  
環境にやさしい天然素材

床材・壁材・階段材・カウンター (JAS認定工場)

藤島木材工業株式会社  
藤島林産株式会社

☎018-3301 北秋田市綴子字田中下モ31  
T E L 0186(62)0390 ~ 1  
F A X 0186(62)0392

# 謹賀新年

令和8年元旦

おかげさまで会社設立143年  
建設から暮らしまで



## カクヒロ

株式会社角弘大館支店

☎017-0044 大館市御成町一丁目16番10号  
TEL0186-42-3041 FAX0186-49-0985  
URL <http://www.kakuhiro.co.jp/>

# 謹賀新年

令和8年元旦

工事は地元の信頼できる  
工務店にお任せ

〈住まいづくりに奉仕する〉

三浦木材株式会社

代表取締役 三浦功達

〒017-0031 大館市上代野字上代野5-1  
T E L 0186-48-5811  
F A X 0186-48-5814

# 謹賀新年

令和8年元旦

創造と挑戦は続く

**TOKE**  
**東光鉄工株式会社**

代表取締役社長 菅原 訪順

〒017-0012 秋田県大館市釈迦内字稲荷山下19-1  
(TEL)0186-48-3234 (FAX)0186-48-5922  
<https://www.toko-tekko.co.jp>

仙台営業所／東京営業所  
釈迦内工場／花岡工場／本宮工場  
東光雪沢テクノパーク

# 謹賀新年

令和8年元旦

“美しい階段創り世界一”を目指して



階段の  
**石垣鐵工(株)**

〒018-5751 秋田県大館市二井田字前田野5-2  
TEL 0186-59-8102 FAX 0186-59-8103

<https://kaidan.biz>



# 謹賀新年

令和8年元旦

人のそばに、夢のそばに。

 **山二建設資材株式会社**  
大館営業所

〒017-0838  
秋田県大館市山館字八幡下150  
TEL 0186(42)7521  
FAX 0186(42)7520  
URL <http://www.yamani-ks.co.jp/>

# 謹賀新年

令和8年元旦

しろあり防駆除 ホウ酸処理  
カメムシ防駆除 害獣駆除

 **東北環境消毒  
有限会社**

代表取締役 小松 和志

〒017-0043 大館市有浦4丁目5-30  
TEL 0186-49-3951  
FAX 0186-49-3815

# 謹賀新年

令和8年元旦

わたしたちは、大館市の保険の  
プロフェッショナル代理店です。

 有限会社  
**安田保険システム**  
YASUDA INSURANCE SYSTEM

代表取締役 伊藤 智英

〒017-0044 大館市御成町3丁目1-17(大館ビル1F)  
TEL 0186-43-6363  
FAX 0186-43-6365

# 謹賀新年

令和8年元旦

国土交通大臣認定Hグレード工場／秋田県知事許可第2598号


**藤嶋鉄工株式会社**

〒017-0876 秋田県大館市餅田向田1番地  
TEL 0186-49-2288(代)

# 謹賀新年

令和8年元旦

屋根・壁・太陽光発電…創エネで未来をリード

 **株式会社セキノ興産**  
大館店

〒017-0836  
秋田県大館市池内字中台300  
TEL (0186) 42-7611  
FAX (0186) 42-7613

# 謹賀新年

令和8年元旦

## 能代山本建築士会

住所 〒016-0114 能代市字中悪戸1-2 株式会社鈴喜代内  
TEL 0185-58-5556 FAX 0185-58-5565

顧問 相会副理	談 会	問役長 長事	中松大 櫻佐池 板加	田谷高 庭木田 垣藤	福政 佐秋一	潤三勇 徹幸保 範喜	熊長 西藤 櫻藤	谷門 方田 井田	勝雅 里照	哉見 徹夫 剛	田村 鈴木 中	喜代宣 隆宏 健太郎	幸坂 中田	誠 越
------------	--------	-----------	------------------	------------------	-----------	------------------	----------------	----------------	----------	---------------	---------------	------------------	----------	--------

### 謹賀新年

令和8年元旦



設計集団 **環** 協同組合

代表理事 佐藤友一

〒016-0811 秋田県能代市日吉町20-25  
TEL0185-55-0022・FAX0185-55-0023

### 謹賀新年

令和8年元旦

ISO9001・ISO14001認証取得



代表取締役社長 中田 越

本社 〒010-0951 秋田市山王五丁目9番2号  
TEL018(864)3211(代) FAX018(864)3216  
能代本店 〒016-0804 能代市万町4番29号  
TEL0185(54)3911(代) FAX0185(55)0226

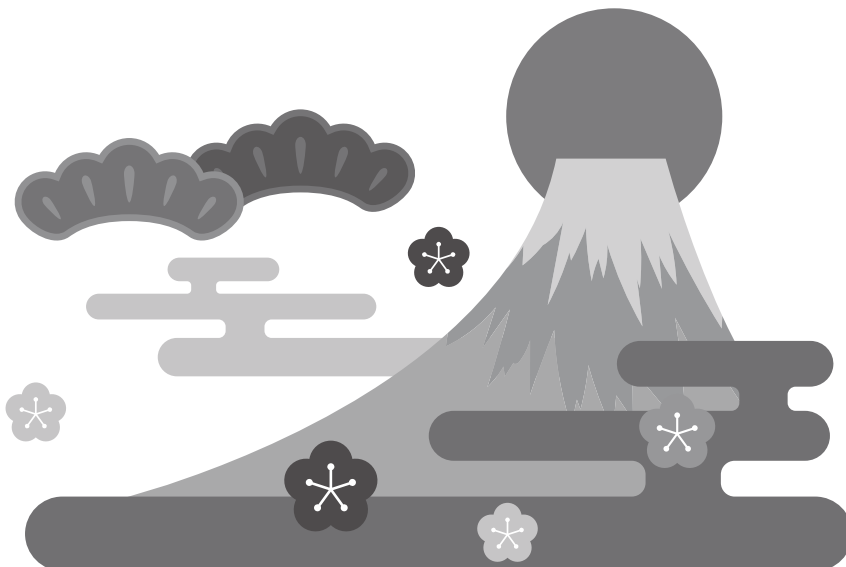
### 謹賀新年

令和8年元旦

建築工事・不動産

熊谷建設株式会社

〒016-0015  
秋田県能代市須田字屋布添76番地1  
TEL0185-54-4600  
FAX0185-54-4107



# 謹賀新年

令和8年元旦

## 秋田中央建築士会

住所 〒010-0001 秋田市中通2-3-8 秋田アトリオンビル5F  
TEL 018-836-7850 FAX 018-836-7852

相談役	淡土	路田	孝久	次美	小湯	竹沢	哲隆	夫市	櫻庭	星治	鈴木	玲子	田仲	雅美					
会長	加谷	藤口	一満	成美	能上	上	崇	崇	植木	田	昭重	一仁	大佐	友木	実展	小佐	原	正	明
副会長	伊赤	藤川	孝一	加久	井小	上玉	博浩	誠人	須原	木藤	重	紀裕	相三	馬浦	智亨	徳	藤光	紘	慎
理事	北	嶋	健	則美	小鈴	木山	広	樹英	々々	田			々々	浦					
監事	西佐	村藤	重	聖明	畑松	本		繁	原	田			三						

# 謹賀新年

令和8年元旦

Akita Association of Architectural and Design

## 一般社団法人 秋田県建築士事務所協会



会長 村田 良太 (有村田弘建築設計事務所)  
副会長 佐藤 幸喜 (株草階建築創作所)  
副会長 佐藤 友一 (設計集団環協同組合)  
副会長 清水川 隆 (有創建築設計事務所)  
専務理事 花田 順 (有花田設計事務所)  
理事 一同

〒010-0951 秋田市山王三丁目1番7号 東カンビル6階  
電話 018-865-1225 FAX 018-865-1293  
URL: <https://akitafao.jp> Email: [akitafao@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:akitafao@cocoa.ocn.ne.jp)

# 謹賀新年

令和8年元旦

## 秋田県建築物定期報告調査・検査協会

【事務局】

〒010-0953

秋田市山王中園町10番33号

☎(FAX兼用)018-865-1540

会長	田中	寿一	相談役	鈴木	誠一
副会長	松橋	孝則	理事	柳谷	吉信
副会長	松塚	榮	理事	熊谷	俊一
理事	斉藤	祐一	理事	加納	静佳
理事	遠藤	暁	監事	佐藤	幸喜
監事	高橋	良平			

# 謹賀新年

令和8年元旦

塗装物の中性化・塔害補修から予防保全まで

## リフリート工法

調査・検査・診断から施工そして完了まで  
一貫システムアプローチに徹底

### 秋田県リフリート工法施工技術協会

事務所 秋田県外宮町字田中6番地 TEL 010 862-5454

秋田県リフリート工法施工技術協会

工事施工にあたってはリフリート工法施工管理士を置き、責任ある施工管理の観点から施工致します。

<会 員 名 簿>

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社加賀昭塗装	018-845-1247	有限会社藤義塗装	018-834-9064
株式会社黒澤塗装工業	018-835-1084	丸谷塗装工業株式会社	018-823-8581
栄塗装有限公司	018-847-2901	株式会社三國	018-884-6888
三建塗装株式会社	018-862-5484	有限会社環清工業	0183-72-0038
株式会社タカベン	018-823-1373	有限会社久保上左官工業	0183-73-4140
有限会社美工会塗装工業	018-816-0145	株式会社アール シーテック	018-853-1609
平野塗装工業株式会社	018-863-8555		

# 謹賀新年

令和8年元旦

(一社)日本塗装工業会会員 (一社)日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会会員  
外壁改修工法リフリート工業会会員 NETIS 登録番号 KTK 15007-A

## 三建塗装株式会社

代表取締役 飛鳥 淳

本 社 秋田県外宮町字田中6番地  
TEL 018 862 5484  
FAX 018 862 5554  
URL : <http://www.sanken.paint.com>

大田支店 大田市戸地谷字川前359番地  
TEL 0187 (68) 8035  
FAX 0187 (68) 8036

# 謹賀新年

令和8年元旦



総合建設業 / 一級建築士事務所

## 株式会社 長谷駒組

代表取締役 長谷川 尚彦

〒019-0611 秋田県大館市東郷1-10

TEL 0186834751 FAX 0186834737

# 謹賀新年

令和8年元旦

代表取締役 足利 健



総合建設業  
株式会社 足利工務店

〒019-2601  
秋田市河辺和田字岡村239  
電話 / 018-882-2059・ファックス / 882-2153  
仙台営業所  
仙台市宮城野区鶴巻2丁目3-43  
TEL.022-781-6301 FAX.022-781-6302

# 謹賀新年

令和8年元旦

# 伊藤工業

代表取締役社長 伊藤 元気

本社 / 〒010-1221 秋田県秋田市雄和平沢字舟津田78番地1  
☎018 (886) 213500

# 謹賀新年

令和8年元旦



一般社団法人  
秋田県設備設計事務所協会

会長 岸 和章

副会長(兼)  
専務理事 小林 健太

〒010-0951  
秋田市山王 3-1-7 東カンビル 7F  
TEL018-863-7156 FAX018-863-7127

# 謹賀新年

令和8年元旦

電気・電気通信・消防施設・機械器具設置・設計施工

# 羽後電設工業株式会社

代表取締役社長 七山 慎一

●本社・秋田営業所

秋田県大船町字大船1丁目15番地 ☎(018)2119231 FAX(018)2119117

●営業所  
宇都宮 ☎(028)717117 大曲 ☎(018)247777 大館 ☎(018)737777  
青森 ☎(017)242222 本荘 ☎(018)242222 湯沢 ☎(018)242222  
止 北 ☎(018)242222

<https://www.ugodensetsu.co.jp/>

# 謹賀新年

令和8年元旦

# 金子サッシ

株式会社 KANEKO

代表取締役 田村 伸一

〒010-1617  
秋田市新屋松美ガ丘東町2番15号  
TEL(018)863-1717 FAX(018)863-9234

# 謹賀新年

令和8年元旦

技術と信頼で明日を拓く

# 互大設備工業株式会社

代表取締役 脇屋 晃大

本社 秋田市添川字境内川原228-27  
☎018-833-9270

# 謹賀新年

令和8年元旦

# 東部ガス

東部ガス株式会社 秋田支社

取締役支社長 石川 真也

〒010-0029  
秋田市橋山川口境1番1号  
TEL : 018-832-6595 FAX : 018-832-2116



# 謹賀新年

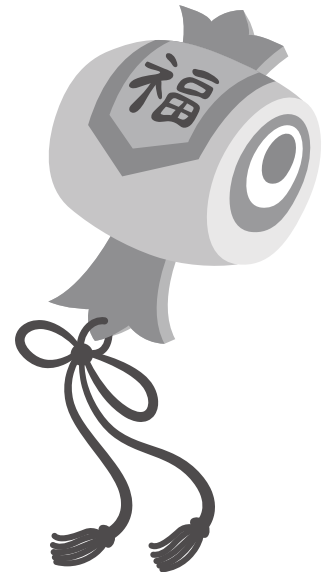
令和8年元旦

屋根工事・板金工事・ステンレス金物工事施工  
ENEOS災害対応型中核給油所  
EV・PHV急速充電器設置

 **石井商事株式会社**

代表取締役社長 石井 広 樹

本社・工事部／南秋田郡八郎潟町川崎字屋塚17-4  
TEL 018(875)2431・FAX 018(875)4245  
湖東エネルギーセンター／南秋田郡五城目町大川大川字大塚41-1  
TEL 018(875)2620



# 謹賀新年

令和8年元旦

一般社団法人 **秋田県空調衛生工事業協会**

会 長 阿 部 公 雄  
副会長 成 田 正 樹  
副会長 佐 藤 裕 之  
副会長 遠 田 博 士

秋田市山王臨海町3-18 TEL (018)824-7761

# 謹賀新年

令和8年元旦

冷暖房空調衛生設備から  
上下水道設備・設計・施工



人のそばに、夢のそばに

**山二施設工業株式会社**

代表取締役社長 阿 部 公 雄



本 社／〒010-0061 秋田市山王五丁目1-7  
TEL 018-823-8148  
支店／橋手 宮前所／大館・津庄・能代・湯上・男鹿  
<http://www.yamani-i.co.jp>

# 謹賀新年

令和8年元旦


一級建築士事務所  
**有限会社 村田弘建築設計事務所**

代表取締役社長 村田良太

■本 社  
〒010-0971 秋田市八橋三和町18番15号  
TEL 018-823-4345(代)  
FAX 018-823-4328  
<https://www.mrt-arch.co.jp/>

# 謹賀新年

令和8年元旦

 HAN ARCHITECT OFFICE  
株式会社 汎建築設計事務所

代表取締役 鈴 木 誠 一

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町14-23  
☎ 018-862-3449 FAX 018-862-3289  
[http://www.cna.ne.jp/~han\\_0416/](http://www.cna.ne.jp/~han_0416/)

謹賀新年  
令和8年元旦

外壁専用開発した「嵌合式立平」  
**タテラウォール 300**

高さ300mm  
幅25mm

**意匠性**  
ドブ壁にリブのないフラット設計でシンメトリーなデザインに仕上がります。

**施工性**  
古瓦は手で押し込みだけで簡単に嵌合し、密着したとらスライド調整でき、施工性に優れています。

株式会社セキノ興産 秋田店  
☎ 018-880-2323 秋田県鷹巣市大字大後1-7

謹賀新年  
令和8年元旦

全国製造業工事 施工工事

**株式会社 小島商事**

代表取締役 佐藤 竹 弥

秋田県十和田市西丁目1-12 TEL01938454652tt

謹賀新年  
令和8年元旦

ゆたかな人間環境の創造

株式会社  
**コスモス設計**

代表取締役 石井 資 就

秋田市川尻町大川反233-49  
☎018-824-0048

COSMOS  
DESIGN

謹賀新年  
令和8年元旦

木のめぐり つたえたい  
株式会社 角 繁

代表取締役社長  
渡 邊 悠

- 秋田本社 ■秋田事業センター
- 秋田プレカットセンター
- 仙台支店 ■山形支店
- 福島支店 ■いわき営業所

謹賀新年  
令和8年元旦

株式会社 浜田建設

〒010-1654 秋田市浜田字長坂 20 番地  
TEL (018) 828-9082 FAX (018) 828-4830

謹賀新年  
令和8年元旦

Jutec Akita  
ジューテック秋田 株式会社

代表取締役 渡 邊 光

〒010-0941  
秋田市川尻大川反170-42  
TEL: 018(838)7343  
FAX: 018(838)7437

謹賀新年  
令和8年元旦

大友建設 株式会社  
一級建築士事務所

代表取締役 大 友 実

〒010-0061  
秋田市卸町一丁目10-1  
☎018-823-2848 FAX018-823-2853  
E-mail ootomo@cna.ne.jp

# 謹賀新年

令和8年元旦



地域の明日と共に歩む…

株式会社 **西村建設**

一級建築士事務所

代表取締役  
**西村 聖**  
Sei Nishimura

一級建築士・一級建築施工管理技士

〒010-0201 湯上市天王字中分水2-1  
Phone.(018)878-4815 Fax.(018)878-2708  
E-mail:nishiken@vesta.ocn.ne.jp  
<https://www.nishimura-kensetu.com>

# 謹賀新年

令和8年元旦

総合建設業／一級建築士事務所  
国土交通大臣認定Jグレード工場

## ワタケン

秋田の住まい、もっと快適に

代表取締役 **渡部 俊省**

秋田市向浜二丁目1-1  
TEL/018-865-2363



# 謹賀新年

令和8年元旦

/// **FUJISHIGE** ///

総合建設業



**藤重建設** 株式会社

藤重建設一級建築士事務所

代表取締役 **佐藤 重明**

〒011-0951  
秋田県秋田市土崎港相染町浜ナシ山62  
TEL 018-845-2639・FAX 018-845-8836  
E-mail:fk-ace@estate.ocn.ne.jp

# 謹賀新年

令和8年元旦



新日本法規出版株式会社

〒981-3195 仙台市泉区加茂1丁目48番地の2  
TEL (0120) 089-339 FAX (022) 377-9075  
E-mail: sendai-eigyosn@sn-hoki.co.jp

# 謹賀新年

令和8年元旦

STATIONERY & PAPER

## TOMIYA

株式会社 **とみや**

秋田営業所

〒010-0951 秋田市山王3-8-34 (山王ツインビル)  
TEL 018-862-8002 FAX 018-865-2490  
URL <http://www.kk-tomiya.co.jp>

# 謹賀新年

令和8年元旦

**Kyodo**

秋田協同印刷株式会社

代表取締役 **赤川 靖宏**

〒010-0976  
秋田市八橋南二丁目10-34  
TEL.018-823-7477(代)  
FAX.018-824-2864  
<https://www.akyodo.co.jp>

# 謹んで新春のお慶びを申し上げます

令和8年元旦



一般財団法人

## 秋田県建築住宅センター

理事長 **中野 賢俊** 常務理事兼事務局長 **金沢 克己**  
理事兼事務局次長 **伊藤加久子** 理事兼課長 **佐藤 温**

〒010-0001 秋田市中通二丁目3番8号(アトリオンビル5階)  
TEL: 018(836)7851 FAX: 018(836)7852  
ホームページ: <https://www.akjc.or.jp> E-mail: info@akjc.or.jp

# 謹賀新年

令和8年元旦

## 由利建築士会

住所 〒015-0011 由利本荘市石脇字尾花沢54-133 (株)工藤設計事務所内  
TEL 0184-23-3588 FAX 0184-23-3558

名誉会長 相談会長 副会長 専務理事 青年委員長 女性委員長 監事	工藤 藤次郎 村上 文吉 佐藤 孝博 工藤 博忠 木賀 賢敦 加賀 日向 大日 防藤 周 佐	郎夫 則一 悦 聡人 子 繁	高橋 幸治 佐藤 誠 村上 成一 伊藤 一彦 高橋 一廣	正木 和美 熊谷 俊一 飯尾 善隆	菊地 久美 阿部 悟
---	---	----------------------	--	-------------------------	---------------

# 謹賀新年

令和8年元旦

## 仙北建築士会

事務局 〒014-0062 大仙市大曲上栄町13-60 (株)長岐建築設計事務所内  
TEL 0187-62-4320 FAX 0187-62-0213

会長 副会長 常務理事 専務理事 理事 監事 青年委員長 女性委員長	長崎 理子 藤田 幸晶 齋藤 靖一 小島 誠	齊藤 憲一 藤田 友松 小島 誠	英一 徹 藤田 靖子 斎藤 誠輔 小島 崇奈	原 達朗 中田 信明 長澤 幸広 藤田 晶子 坂本 浩之	草薙 涉 薮木 一博	戸嶋 真紀子 高橋 秀喜	岡田 茂義 田井 哲也
---	---------------------------------	------------------------	---------------------------------	--	---------------	-----------------	----------------

# 謹賀新年

令和8年元旦



小田島工務店



一級建築士事務所  
代表取締役 小田島 誠

〒019-1234  
秋田県仙北郡美郷町飯詰字北中島46番地5  
TEL 0187-82-1314  
FAX 0187-82-1660  
URL <https://www.odasima.co.jp>

# 謹賀新年

令和8年元旦

よりよい形をつくり、  
街をつくり、社会をつくる



代表取締役 齋藤 靖

本社  
〒014-0072  
秋田県大仙市大曲西根字西道地野502番地2  
TEL(0187)68-2288(代)  
FAX(0187)68-4488

# 謹賀新年

令和8年元旦

信頼と技術で快適な空間を創造する  
総合建築業 建築設計・施工



代表取締役 佐藤 賢一  
取締役会長 佐藤 富彦

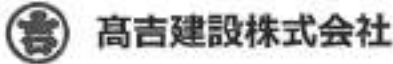
〒014-1412 秋田県大仙市藤木字東八圭68-5  
TEL(0187)65-3232(代) FAX(0187)65-3350  
URL <http://kksatou.jp/>

# 謹賀新年

令和8年元旦

より良い空間の提供と環境への影響を  
配慮し、次世代への継承を目指す

総合建設業/設計・施工・監理



代表取締役 佐藤 利昭

本社

〒014-0014 秋田県大仙市大曲福住町6番6号  
TEL 0187(82)-4321(代) FAX 0187(82)-0607  
URL: <https://www.takakichi.co.jp>

# 謹賀新年

令和8年元旦

緑豊かな地域環境を創造する

高禮建設株式会社

代表取締役 安宅信之



本社 〒019-1611

秋田県大仙市太田町内字高野1番地434  
TEL 0187-89-1233 FAX 0187-89-1233

秋田支店 〒010-0953

秋田県秋田市山王中園町10番地2

# 謹賀新年

令和8年元旦

未来へ向かって、  
安定した環境基盤を創造します。



株式会社 瀧神巧業

代表取締役 佐藤 慎

ホームページ



〒014-0372 秋田県仙北市角館町小館54番地  
TEL: 0187 (54) 2311・0187 (54) 2711 FAX: 0187 (54) 2710

営業品目: 建築工事一式・土木工事一式・機械設備工事一式  
水門・鉄管・斜樋取水設備・除塵機設備・鋼構造物一般

# 謹賀新年

令和8年元旦

夢を形に確かな信頼

総合建設業



株式会社

佐々木組南支店

常務取締役支店長 佐々木 英 則

南支店 / 〒014-0061 大仙市大曲栄町6-26  
TEL 0187 (63) 3269(代)  
FAX 0187 (63) 3935

本社 / 〒010-0012 秋田市南通みその町4-73  
TEL 018 (832) 2396(代)  
FAX 018 (832) 7811

# 謹賀新年

令和8年元旦

# MCA

MORE CREATIVE ASSOCIATES

一級建築士事務所

株式会社 エムシーエー建築設計

代表取締役 小林 康彦  
専務取締役 畠山 祐弘

〒014-0068 秋田県大仙市大曲飯町1-8  
TEL 0187-62-5480 / FAX 0187-66-1955  
URL <https://mca-archi.com/>

# 謹賀新年

令和8年元旦



建設資材の総合商社

山二建設資材株式会社

代表取締役社長 田口 清光  
所 長 大塚 勝也

本社 秋田市御所野湯本三丁目1番5号  
TEL 018 (826) 0300  
大曲営業所 大仙市下深井字板口端39  
TEL 0187 (62) 2631  
FAX 0187 (63) 5944

# 謹賀新年

令和8年元旦

貴のやすらぎをあなたの住まいに



株式会社 高 英

代表取締役社長 長谷川 順一

〒019-1404  
秋田県仙北郡美郷町六郷字小安門200  
TEL 0187-84-4111 FAX 0187-84-4112

# 謹賀新年

令和8年元旦

一測量・補償コンサルタント

有限会社 新興技術

代表取締役 泉谷 昭一

本社

〒014-0064  
秋田県大仙市小貫高畑字中荒所60-47  
TEL: 0187-63-7923 FAX: 0187-63-7925

横手支店

〒013-0061  
秋田県横手市横手町字上真山122  
TEL: 0182-23-6475 FAX: 0182-23-6476

MAIL: [sinkow@aioros.ocn.ne.jp](mailto:sinkow@aioros.ocn.ne.jp)

# 謹賀新年

令和8年元旦



移りゆく時代と共に 皆様のおかげで60年

長岐建築設計事務所

代表取締役 草薙 渉

〒014-0062  
秋田県大仙市大曲上栄町13番60号  
TEL 0187-62-4320 FAX 0187-62-0213

# 謹賀新年

令和8年元旦

## 横手建築士会

住所 〒019-1108 横手市山内土測字茂竹8-5 照井郁人建築設計事務所内  
TEL 0182-53-2650 FAX 0182-53-3450

相談役 会副理	会長 理事	金鈴 黒山 中大 遠佐 岩	沢石 田石 川類 藤藤 村	純博 義 清忠	治実 稔均 徳誠 曉張 行	照井 川鈴 千佐 高小 鈴	井本 一葉 康和 時寛 ルリ	郁人 義悦 廣彦 敏子 リ子	高橋 弘信 克智 光	幸夫 利裕 義	亀井 北佐 高	沢嶋 藤荒	洋清 宏	平美 方一	岩佐 高鈴	村藤 橋木	優良 政	幸明 章道
------------	----------	---------------------------	---------------------------	---------------	---------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------	---------------	---------------	----------	---------	----------	----------	----------	---------	----------

# 謹賀新年

令和8年元旦



(有)久米一級建築設計事務所

〒013-0035 秋田県横手市平和町6番3号  
TEL 0182 (32) 1347  
FAX 0182 (32) 1319  
E-mail kume2@sea.plala.or.jp

# 謹賀新年

令和8年元旦

～ おかげさま80周年～



夢をカタチづくる総合力

伊藤建設工業株式会社

代表取締役 中村 清昭

〒013-0021  
(本社) 秋田県横手市大町5番19号  
TEL0182-32-3960  
FAX0182-32-3964



営業所 秋田、仙台、大仙、湯沢

# 謹賀新年

令和8年元旦



YOKOTE 横手建設(株)

秋田県横手市前郷二番町7-13  
Phone 0182(32)1697(代)

# 謹賀新年

令和8年元旦

自然と共に、“未来を創造”

品質 ISO9001 認証企業  
環境 ISO14001



本社：秋田県横手市駅前町13番8号  
TEL 0182(32)2680  
FAX 0182(32)7500

# 謹賀新年

令和8年元旦

一級建築士事務所

有限会社 ミツイ設計

代表取締役 金沢 純治

〒013-0035  
秋田県横手市平和町3-30 MGBビル3F  
TEL 0182-33-1011  
FAX 0182-38-8848  
E-mail y-mitui@wonder.ocn.ne.jp

# 謹賀新年

令和8年元旦

有限会社  
大嶋建築設計事務所

代表取締役 北嶋 清美

秋田県横手市婦気大堤字婦気前272-1  
TEL 0182-33-1412  
FAX 0182-33-2729  
E-mail oshima@ruby.ocm.ne.jp

# 謹賀新年

令和8年元旦

 株式会社 半田工務店

本社：〒013-0043  
横手市安田字堰端9番地1  
TEL0182-33-0300 / FAX0182-33-0303  
秋田営業所：〒010-0963  
秋田市八橋大沼町1番3号  
TEL018-863-8635 / FAX018-863-8497

# 謹賀新年

令和8年元旦



信頼・創造  
株式会社 大和組

秋田県横手市平和町10番30号  
電話 0182-32-3434  
FAX 0182-32-3499

# 謹賀新年

令和8年元旦

ISO 9001・14001 認証取得



との語り合い、  
それが私たちの会社です。

株式会社  
小松木工

本社 | 秋田県横手市大雄字田村 66-5  
☎0182-52-2149  
大仙営業所 | 秋田県大仙市大曲黒瀬町 6-26  
☎0187-73-7570

# 謹賀新年

令和8年元旦

## 湯沢雄勝建築士会

〒012-0037 湯沢市字沖鶴194-12 シグマ企画加納設計内  
TEL 0183-73-6797 FAX 0183-73-6837

相談役	佐藤清隆	次志子	加納高鈴	大秀伸	輔夫一修	今川加阿	康栄俊	博一康介	山佐本	脇藤間	成全昌	吉子太	山由高	脇利橋	一樹	樹靖紀
会長	佐藤清水	藤川利原	高鈴佐々木	橋木修	大秀伸	今川加阿	康栄俊	博一康介	山佐本	脇藤間	成全昌	吉子太	山由高	脇利橋	一樹	樹靖紀
副会長	清水川	清水川	藤川利原	高鈴佐々木	橋木修	今川加阿	康栄俊	博一康介	山佐本	脇藤間	成全昌	吉子太	山由高	脇利橋	一樹	樹靖紀
理事	伊藤加藤	藤川利原	藤川利原	高鈴佐々木	橋木修	今川加阿	康栄俊	博一康介	山佐本	脇藤間	成全昌	吉子太	山由高	脇利橋	一樹	樹靖紀
監事	伊藤加藤	藤川利原	藤川利原	高鈴佐々木	橋木修	今川加阿	康栄俊	博一康介	山佐本	脇藤間	成全昌	吉子太	山由高	脇利橋	一樹	樹靖紀



# 謹 賀 新 年

令和8年元旦

## 秋 田 地 区 電 気 技 術 協 議 会

〒011-0811 秋田市飯島字砂田26-9 奥羽電気設備株式会社秋田営業所内  
TEL: 018-845-9795 FAX: 018-846-8155 E-mail: os-waki@wincem.co.jp

会 長	工 藤 一 則	奥羽電気設備株式会社秋田営業所
副 会 長	伊 藤 俊 也	伊 藤 電 気 株
会 計 幹 事	大 友 正 敏	羽 後 電 設 工 業 (株)
技 術 担 当 幹 事	仲 野 谷 崇	(有) 伸 和 電 工
企 画 担 当 幹 事	池 田 勝 彦	(有) 池 田 電 機 工 事
経 務 担 当 幹 事	小 林 茂 誠	小 林 電 設 (株)
監 事	藤 田 忠 彦	松 澤 電 気 工 事 株
監 事	時 田 祐 司	時 田 電 機 工 業 株

### ( 正 会 員 )

秋田電機建設株

姉帯電気工業株

(株)石郷岡電気工業

(株)大塚電機工業

(株)加島電気工事

(株)柏谷電工

工藤電気工事株

(株)イーテック

千代田電気工業株

仁賀保電機工業株

株)布谷電機

株)ヌノタニ

本荘電気工業株

日本海建設電気株

(株)ライトン

(株)キャステック

## ◆建築士定期講習◆

建築士会員の皆様は建築士会が主催する対面講習を受講しましょう！

令和7年度の（一社）秋田県建築士会が開催した建築士定期講習の概要（中間）を報告いたします。

CPD：6単位

月日	会場	定員	受講者
7月16日（水）	秋田県 JA ビル	80	37
10月15日（水）	北秋田市交流センター	60	43
11月19日（水）	大仙市大曲交流センター	80	37
3月4日（水）	秋田テルサ	80	未開催

近年、当講習会のは受講者が大幅に減少しております。特に WEB 講習の普及などの影響もあり、先般の秋田市・大仙市会場での受講者は40名を下回る状況となりました。

講習事業の収益は本会の運営を支える重要な柱となっております。会員の皆様におかれましては、当会が主催する定期講習を積極的にご活用いただけますよう。切にお願い申し上げます。

なお、次回は3月秋田市での開催を予定しておりますので、皆様のお申し込みをお待ちしております。

## ◆建築士試験◆

令和7年度の建築士試験の実受験数と合格人数 (名)

項目		一級	二級	木造
・学科の試験				
実受験者	(a)	82	75	0
合格者	(b)	10	22	0
合格率	(b) ÷ (a)	12.2%	29.3%	0%
(全国合格率)		16.5%	40.9%	78.8%
・設計製図の試験				
実受験者	(c)	32	40	0
内、製図から	(d)	26	21	0
最終合格者	(e)	12	19	0
合格率	(e) ÷ (c)	37.5%	47.5%	—
(全国合格率)		35.0%	46.4%	73.9%
最終合格率	(e) ÷ {(a) + (d)}	11.1%	19.8%	0%
(全国最終合格率)		11.4%	19.8%	—

令和7年度の二級建築士試験における本県の合格者数は19名で前年度(17名)および前々年度(14名)をわずかに上回る結果となりました。しかしながら、内容を精査すると「学科の試験」の合格率は全国平均を大幅に下回る厳しい水準にあります。また、今年度も木造建築士試験の受験者は不在でした。

一方、一級建築士試験の合格者は、12名（前年度6名）となり、5年振りに二桁合格者となりました。近年の建築士法改正により、受験資格から実務経験要件が外れたことで受験者の増加が期待されておりましたが、実際には一級・二級ともに受験者数は微減傾向にあります。今後も若手技術者の育成と受験支援が引き続き重要な課題といえます。

## ◆建築甲子園◆

2024年、第16回 高校生の「建築甲子園」が実施されました。今年のテーマは、「地域のくらしー地域に根差した和室を持つ戸建の住まい」です。

本件からは秋田県立大曲工業高等学校より応募があり、当会事業委員の広報・教育支援部会の委員10名による採点方式で県予選が行われました。厳正なる審査の結果、以下の作品が県代表として全国大会へ選出されました。



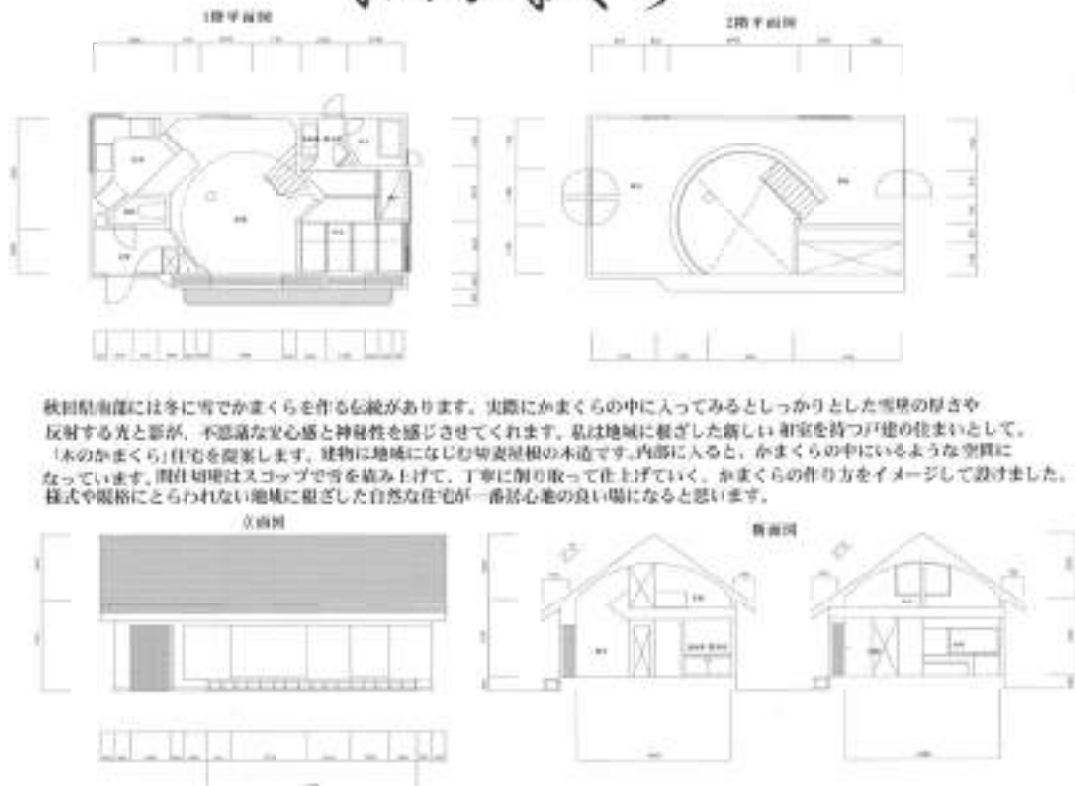
### ◇作品 木のかまくら

大曲工業高等学校

監督（教員） 川崎 知之 先生

選手（生徒） 三輪 葵 さん（土木・建築科3年）

## 木のかまくら



### ◇審査結果 評価点：67.6点（100点満点）

審査委員長：戸館康博（鹿角：事業委員会 広報・教育支援部会長）

同副委員長：谷口満州美（中央：事業委員会 広報・教育支援部副会長）

審査員：黒沢 賢（鹿角）、長谷部徹（大館北秋田）、田村喜代宣（能代山本）、大友 実（秋田中央）、佐藤 繁（由利）、岡田茂義（仙北）、川本一義（横手）、由利 靖（湯沢雄勝）

### 《主な講評》

#### 【講評抜粋】

##### 【理解度】

- ・テーマへの深い洞察と検証に基づいた、斬新かつ大胆なアイデアが光る。
- ・敷地条件・配置図・パース・模型など課題要求の不足により、全体像



が把握しづらい。また、和室に対する具体的な提案も不十分であった。

**【提案度・具体性】**

- ・「かまくら」という伝統文化を正しく理解し、造形と寸法感に実現性を持たせて視覚的に表現できている。
- ・和室を内外をつなぐ空間と定義しつつ、上下階の連動により光と風を取り入れるパッシブな思想が組み込まれている。
- ・シャープな外観と曲線的な天井の対比が面白く、大きな開口部による開放感と温かみのある空間が実現されている。

**【創造性】**

- ・応募者の熱意が伝わる温かい作品。居間の大黒柱は、意匠性だけでなく主要構造部としての役割も果たしている。
- ・内部の雪を削り出したような表現は興味深い、仕上げ材（板張りか塗り壁か等）を深掘りすることで、建物の特性をより明確にアピールできた。
- ・雪国という土地柄を今後も注視し、建築士を目指して精進することを期待する。

**【表現力】**

- ・木造での実現には高度な技術を要するため、構造方法についての具体的な提案があれば更によかった。
- ・企画立案や作図から、地域に住み働くという難問に真摯に向き合った跡が窺える。
- ・寸法線や立面図の地盤面（GL）の描き方など、基礎技術に課題が残る。全体的なカラーリングを含め、より見栄えのする工夫を望みたい。

尚、12月に開催された全国大会において『奨励賞』を受賞しました。大会の全結果については、(公社)日本建築士会連合会のホームページに掲載されています。ぜひ併せてご覧ください。

**◆建築士会 CPD 制度について◆**

経営事項審査（経審）の審査基準改定に伴い、継続教育（CPD）が評価対象として加点されることとなりました。所属する CPD 参加者が年間 12 単位以上の一定の単位を修得している場合、企業の加点対象となります。この機会に、ぜひ建築士 CPD 制度の参加をご検討ください。

また、既に参加されている皆様には、次年度の更新手続きについて地域会を通じてご案内しております。期限までお手続きをお願いします。

1. 参加登録方法

建築士会 CPD 制度への参加を希望する建築士等の方は、各地域建築士会で所定の手続きを行い、費用を添えてお申し込みください。

2. 必要書類および申込方法

本会所定の「建築士会 CPD 制度参加登録申込書」（様式 1 及び様式 2）に必要事項をご記入の上、手数料を添えて各地域会事務局へ提出してください。

**◆費用一覧◆（税込）**

費用	内容	会員 <sup>*1</sup>	賛助会員 <sup>*2</sup>	非会員
①初期登録費	サーバーに個人履歴を蓄積可能とする設定費。【参加初年度のみ】	0円	1,100円	3,300円
②データ登録・管理費	研修プログラムの出席データの登録およびそれら履歴を適正に管理するための費用。【毎年、必要】	550円	2,750円	7,700円
③CPDカード発行費	研修プログラムにおける出席データ登録のために必要なCPDカードの1枚あたりの作成費用。【原則1人1枚発行】	770円	1,650円	2,200円
④CPD実績証明書発行費	個人履歴に基づき、証明書の交付を受けるための1通あたりの費用。	550円	1,100円	3,300円
⑤事後申請データ登録費	CPDプログラムの認定は、事前認定が原則ですが、特例として建築士会が認める場合に、個人の申告によりCPD単位を申請し、単位認定を受けるための費用。【1申請1プログラム当たりの費用】。	550円	1,650円	3,300円
⑥建築CPD情報提供制度利用費	建築CPD情報提供制度（事務局：（公財）建築技術教育普及センター）の活用を希望する場合にかかる費用。【毎年1回必要であるが、秋田は初回のみ】	550円	550円	550円

※ 1：正会員および準会員（施工管理技士等） ※ 2：賛助会員が所属する建築士等

◆参考：『建築士会 CPD 制度 参加者ガイドライン』日本建築士会連合会  
(一社) 秋田県建築士会の HP よりダウンロードしてください。

◆参加登録後に、個人の CPD 番号とパスワードが発行され、CPD 情報システムが活用することができます。

## ◆既存住宅状況調査技術者講習会【更新講習】◆

既存住宅状況調査技術者登録者は、3年毎に更新講習の受講が必要です。令和4年度に受講した方は、令和8年3月31日で期限が終了します。受講されていない方は、(公社)日本建築士会連合会のオンライン学習を受講してください。

新規に受講される方も同様です。

【講習の申込先】(公社)日本建築士会連合会ホームページより申込みとなります。

## ◆秋田県耐震診断技術者の登録(更新)について◆

秋田県では、木造住宅の耐震化の促進に向けて、住宅を所有する方が安心して耐震診断を受けられるように、耐震診断を実施する上で必要な知識・技能を有する建築士を「耐震診断技術者」として登録し公開しております。

令和8年3月31日で登録期限を向かえる方は更新手続きが必要となりますので、忘れずに更新してください。

◇登録窓口 秋田県建設部 建築住宅課 建築指導班 電話：018-860-2565  
URL：<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/22034>

## ◇新入会員紹介◇

【賛助会員】長田建設(株)(由利)

## ◇【意見・提案募集!】魅力ある建築士会を共につくりませんか?◇

現在、当会は会員減少や世代交代の難しさといった大きな転換期を迎えています。「どうすれば若手が入りたくなる会になるか」「会員であることのメリットをどう創出するか」——今、私たちには新しい視点が必要です。

昨年の通常総会での提案を受け、理事会では「会員の皆様と共にこれからの運営を考える場」として、本誌での意見募集を決定いたしました。

秋田県建築士会が、より活発で魅力的な組織として発展していくために、どのような些細なことでも構いません。皆様の自由なアイデアやご提案をお寄せください。未来の建築士会の姿を、ぜひ一緒に描いていきましょう。

※お寄せいただいたご意見は理事会にて真摯に検討し、その経過や結果は改めて皆様にお知らせいたします。  
(本部事務局)

・提出先 (一社)秋田県建築士会 事務局  
E-mail：Ak-jimukyoku@akitakenchikushikai.or.jp  
FAX：018-827-3873

## ◆淡路孝次氏 旭日小綬章（令和7年秋の叙勲）の受賞について（報告）◆

### ◆10月17日

- ・国土交通大臣官房人事課長より『令和7年秋の叙勲受賞者』決定の通知あり

### ◆11月3日

- ・同上、発令【旭日小綬章】

### ◆11月12日

- ・勲章伝達式 午前11時より

於：東京プリンスホテル（鳳凰の間）

- ・天皇陛下拝謁 午後3時30分より

於：皇居



## 淡路孝次氏の御礼の言葉

この度の2025年度秋の叙勲に際しましては、会長、理事、事務局の皆様のご長年にわたる温かいご指導と献身的なご支援のおかげをもちまして、<旭日小綬章>を拝受いたしました。心より厚く御礼申し上げます。

11月3日の文化の日に、国土交通大臣・金子様より勲章の授与が決定したとの内示をいただき、同日付で新聞各紙にも一斉に報道されました。その後、11月12日には、東京プリンスホテルにおいて国土交通省大臣より勲章と勲記を伝達いただき、その勲章を胸に皇居に参内し、天皇陛下に拝謁、ありがたいお言葉を頂戴いたしました。身に余る光栄であり、改めて感謝の念に堪えません。

本来ならば、拝受後すぐに皆様にご報告申し上げるべきところでしたが、新聞報道以降、多くの方々から過分なる祝意を頂戴し、そのご対応に追われ、ご報告が遅くなりましたことを心よりお詫び申し上げます。また、大変ありがたいことに、皆様が実行委員会を組織し、私のためにお祝いの会をご計画くださり、現在、事務局にて内容を詰めていただいていると伺っております。その温かいお心遣いに、ただただ感謝申し上げますばかりです。

さて、私の判断についてお話しさせていただきます。既にご承知の通り、私は本年、後期高齢者となり、健康面でも万全ではない状況から、3月末をもって事務所を閉鎖いたしました。現在、秋田県建築士会で顧問という重責を拝命している私にとって、最も重要と考えることは、「建築士会のために何ができるか」であります。会長在任中、建築士並びに建築士会の社会的地位向上を標榜してきた経緯もあり、今回の榮譽も、士会の活動に貢献できる形で活かすべきと考えました。ご計画いただいたお祝いの会を、士会の活動の一環として、知事様、市町村長様、議員の皆様などをお招きする公的なイベントとして実施することも検討しましたが、一方で、本来業務ではない個人のためのお祝いの会の準備を、多忙な事務局にお願いすること自体が、士会にとって余分な負担となることも強く憂慮いたしました。熟慮いたしました結果、士会の本旨に立ち戻り、士会の仲間や事務局の皆様のご負担を減らすことが、最終的に建築士会にとって最も有益であると判断いたしました。

つきましては、大変恐縮ではございますが、士会としてのお祝いの会を辞退させて頂くという結論に至りました。これまでの皆様のご厚情に改めて深く感謝いたしますとともに、この度の私の判断が「建築士会への貢献」という思いに基づくものであることを、何卒ご理解賜りたくお願い申し上げます。

今後、淡路個人として、皆様へ感謝の意をお伝えする機会があれば幸いです。



11月3日：読売新聞掲載



11月3日：さがげ新聞掲載



11月4日：建設新聞掲載



## 忘れてませんか！ 建築士定期講習のお知らせ

建築士事務所に所属する方で、令和4年度に建築士定期講習を修了した方及び令和3年度以前に建築士試験に合格し建築士として登録した方でまだ受講していない方は、令和7年度中に当該建築士定期講習を受講しなければなりません。

今回は令和7年度の最後の講習になりますので是非受講をお勧めします。

### 第4回定期講習（1E-04）

と き：令和8年3月4日(水)

と ころ：秋田テルサ 5階 第1会議室

募集期間：令和8年2月20日 締切 登録講習機関 公益財団法人 建築技術教育普及センター

受付機関 (一社) 秋田県建築士会 事務局

受講申込書を希望する方は、事務局までお問い合わせ下さい。

電話 018-827-3718 FAX 018-827-3873

# 編集後記

能代山本建築士会 大 高 勇

昨年11月に淡路孝次前会長が秋の叙勲を受章されました。この「旭日小綬章」という章は、国や公共に対し功労のあるものに贈られる勲章との事で、今更ながら全国大会開催年を含む4期8年、県建築士会の会長としてご尽力されたことに、心から感謝と敬意を表するとともに、ここに改めてお祝い申し上げます。

さて、昨年の流行語大賞は「働いて×5、まいます」でした。ご存じのとおり、高市早苗議員が総理になる以前に、自民党総裁選で選出された際の、党員に向けた挨拶の中での言葉です。受け取り方は人それぞれ違うと、別の界限では批判的な話題にもなりましたが、自らが「働く」という強い覚悟を感じ、組織の長として発した言葉となれば何と頼もしい事ではないでしょうか。加えて「馬車馬のように働いていただきます」という党員に向けての発言もありましたが、これもすべて「日本のために～」という結びの言葉に繋がっているようでした。その後、スポーツ界でも卓球の張本智和選手が12月の世界大会において、決勝戦前日のインタビューで「首相の言葉を借り、絶対に×5、優勝します」と答えたのは印象的でした。

今年の干支は馬だけに、馬車馬のように～云々～は、政治の世界で頑張ってもらうとして、休養も睡眠も仕事のうちと捉えている私は、多忙の時期を終え、例年通りの新年を迎えております。4月から始まった改正建築基準法は、申請に慣れるまで（未だ慣れては居ませんが）多くの労務と期間を費やし、着工の遅れを生じさせていると感じています。業界でも資材発注の遅れ、物流の停滞、コスト高騰、災害復興等にも大きな影響があるのではないのでしょうか。脱炭素社会実現に向けての政策は、当然現政権も引き継ぐようですが、国からのメガソーラー支援は見直しがなされるように、フェーズに合わせて是々非々の対応を期待します。国交省大臣も長期連立を組んだ公明党が離れ、自民党大臣に代わった事で、どの様な変化が有るか無いか、今後の動向を注視していきたいと思っております。

(表紙の裏から続く)

## 秋田県立体育館 デジタルアーカイブに向けた取組

2020年台に入り、昭和の近代建築遺産の解体や保存運動に関する報道を多く耳にするようになった。菊竹清訓設計の都城市民会館（1966年完成、2020年解体）や黒川紀章設計の中銀カプセルタワービル（1972年完成、2022年解体）は、保存を望む声もあったが既に解体されており、丹下健三設計の旧香川県立体育館（1964年完成）についても、2025年12月に県が解体工事の施工者と契約を締結するなど、近代建築遺産の保存の難しさを考えさせられる。

そのような折、当会青年部会は、地域実践活動として秋田県立体育館を電子的に保存・記録することを決定し、現施設の指定管理者である秋田県総合公社の協力の下、点群データの測量や写真撮影などを実施し、デジタルアーカイブの作成に向けて活動中である。現時点では、外観と内観の記録をほぼ終えたところであるが、施設の特徴でもある屋根の記録を行うため、今後、ドローン撮影も予定しており、デジタルアーカイブが完成次第、広く公開する予定である。しかしながら、建築の体験には、実際に訪れていただくことが一番であり、会員各位におかれては、ぜひ、現体育館を再訪していただきたい。



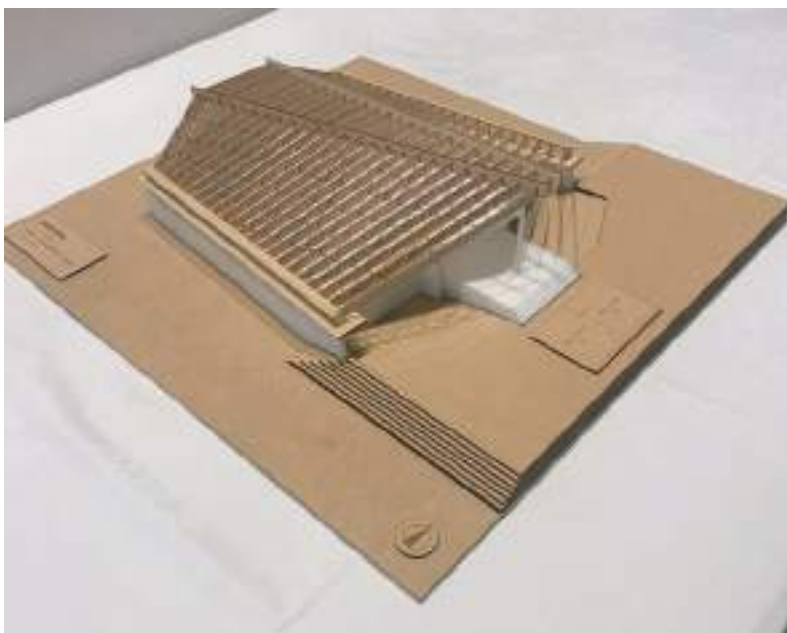
外部調査状況



内部調査状況



空撮による全景



令和4年あきた大会における東京建築士会による模型・パネル展示





令和7年度優良建物見学会 「道の駅かづの あんとらあ」にて

## あきた建築士会ニュースNo.165 (2026年1月号)

発行／一般社団法人秋田県建築士会 住所／〒010-0001 秋田市中通二丁目3-8 秋田アトリオンビル5階(一財)秋田県建築住宅センター内 電話／018-827-3718  
編集／一般社団法人秋田県建築士会事務局 発行日／令和8年1月20日 印刷／秋田協同印刷株式会社